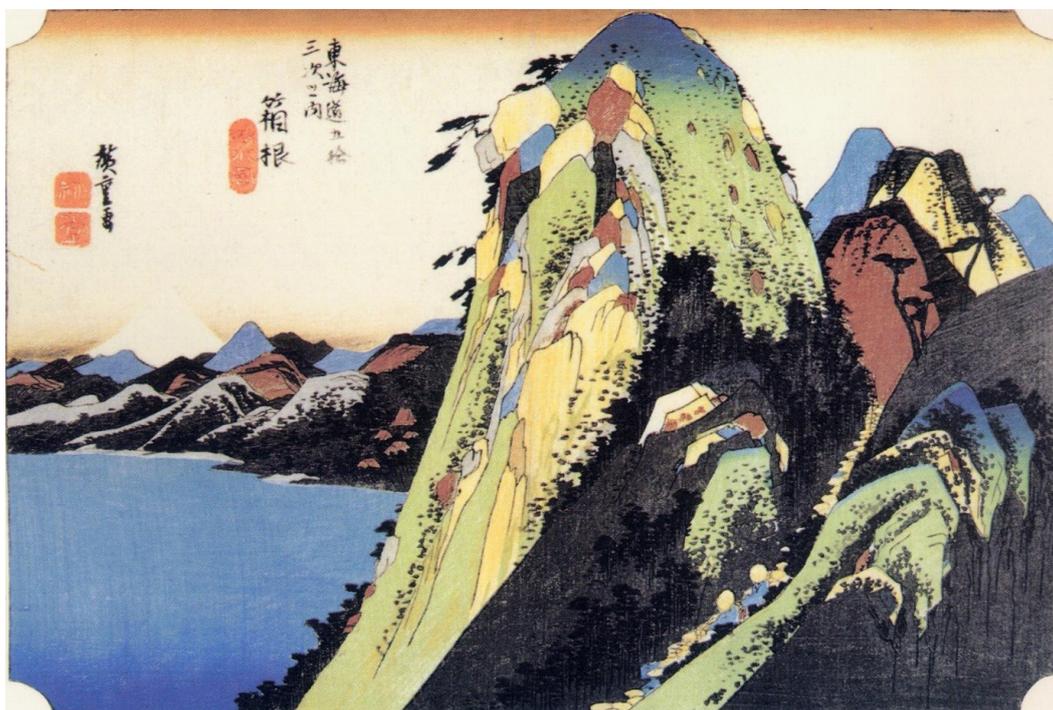


平成29年版

# 消防年報



箱根町消防本部



# 町章



昭和33年2月11日 制定

中央の三角は「ハ」を表すとともに箱根連峰を示し、まるい「コ」をもって平和な町を表現する。

## 箱根町民憲章

制定 平成8年7月23日

箱根は、富士を映す名鏡芦ノ湖や美しい山なみなど、豊かな自然と古い歴史の中で培われた文化遺産と力強い産業を持つ国際観光地です。

わたくしたちは、この恵みに感謝し、互いに助け合い、人々の幸せと、世界平和に尽くすことのできる町づくりを目ざして、ここに町民憲章を定めます。

- 1 ふれあいを大切にし、笑顔で「ありがとう」と言える人になりましょう。
- 2 健康で働くことよるこび、思いやりの心を育て、明るい家庭を築きましょう。
- 3 責任あるみんなの発言と行動によって、活力のある住みよい町をつくりましょう。
- 4 豊かな自然と文化を守り、育て、次の世代に伝えましょう。
- 5 国際感覚を養い、世界の平和に貢献しましょう。



町の木／ヤマザクラ

昭和43年10月16日制定



町の花／ハコネバラ

昭和51年8月2日制定



町の鳥／キツツキ

昭和61年9月30日制定



町の魚／芦ノ湖のワカサギ

平成21年3月1日制定

# はじめに

この年報は、主として平成29年中における箱根町消防の現勢及び活動状況を収録したものであります。

本書により、消防の実態について、ご理解いただくとともに広くご利用いただければ幸いです。

平成30年 7月

箱根町消防本部

# 目 次

箱根町の地勢	1
位 置	1
面積、人口、世帯数	2
消防のあゆみ	3～13
1 総 務	
町予算と消防費、消防費内訳、予算額と世帯・人口当りの額	14
消防組織図	15
消防本部事務分掌	16
消防署事務分掌	17
消防職員数、所属別配置状況、消防職員年齢	18
消防職員勤続年数、消防吏員1人に対する人口・世帯数	18
本部・署別庁舎概要	19
2 警 防	
車両現勢	20
一般加入電話、消防救急指令装置	21
消防無線配置状況	22・23
消防水利施設状況	24
気象観測施設状況	25
神奈川県外（静岡県）との消防相互応援協定	26
箱根町消防警備力分布図	27
3 予 防	
用途別建築同意処理状況	28
月別建築同意件数	29
過去5年間の建築確認同意件数の推移	30
平成28年・29年の月別同意件数の比較	30
防火対象物件数及び予防査察等実施状況	31
防火管理者選任状況	32
防火対象物定期点検報告制度実施状況・防火対象物表示制度に係る交付状況	33
危険物製造所等処理状況	34
危険物製造所等の現況	34

その他の申請・届出等	3 5
火災予防条例に基づく届出状況	3 5
少年少女消防体験	3 6
防火ポスターコンクール最優秀作品	3 7

#### 4 火災、救急・救助、気象

火災概要	3 8
地域別火災状況、時間別火災覚知状況	3 9
救急事故種別総括表、曜日別救急出動件数	4 0
傷病程度別搬送人員、地域別救急活動状況	4 1
過去5年間の救急活動状況	4 2
居住者・観光客別搬送状況	4 2
月別休日出動件数比率	4 2
月別救急出動件数	4 3
月別救急搬送人員数	4 4
時間帯別救急出動状況	4 5
救助出動件数	4 6
地域別救助出動件数、119番受付回数年間集計表	4 7
月別気温・湿度	4 8
月別風向及び風速	4 9・5 0
月別雨量・積雪量	5 1

#### 5 消防団

消防団の組織、消防団の車両配置状況	5 2
消防団員階級別定数と実数、任命・昇任・退団	5 3
消防団員報酬、消防団交付金等	5 3
消防団員年齢別調、消防団員勤続年数別調	5 4
消防団の区分別出動状況	5 5
消防団の月別出動状況	5 6

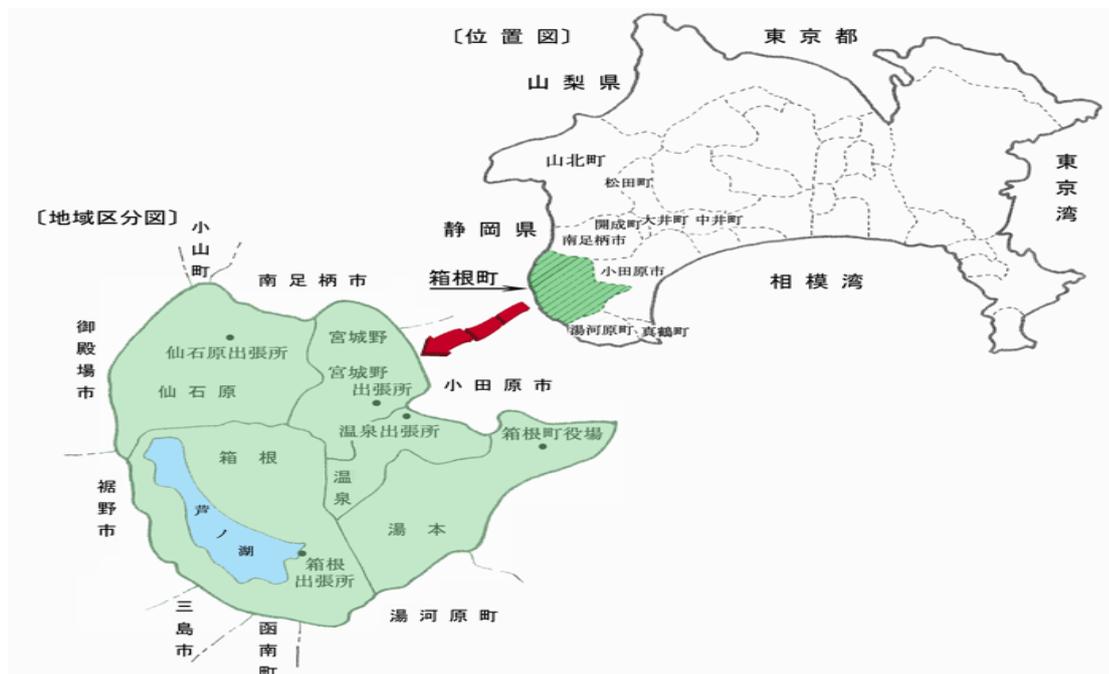
## ○ 箱根町の地勢

箱根町の地勢は、富士火山帯に属する箱根火山によって複雑に形成されており、町の行政区域は、富士山を高度1,000m内外の中腹で横に切ったふちのような古期外輪山と主峰である神山（標高1,438m）を中心とした中央火口丘群や屏風山から碓氷峠まで弧状線をえがく新期外輪山等で形成され、その中に河川・湖沼・草原を配した一大自然美を展開している。山林原野の占める面積の割合を見ると46.6%であり、河川湖沼等を加えるとその割合は92.0%となり町全体が山岳地形となっている。

## ○ 位 置

東経 139度03分27秒    北緯 35度14分14秒  
海拔 521m                    (消防本部基準)

箱根町は神奈川県南西部に位置し、東京から約80キロメートル、横浜から約60キロメートルの距離にあり、北は南足柄市、東は小田原市、南は湯河原町、西側は静岡県3市2町と接しているが、町面積の大部分は高原と山岳地帯からなり、隣接の市町とは地形的に隔てられている。



面積及び人口

H30. 4. 1現在

面積	人口(人)		世帯数(世帯)
92.86km <sup>2</sup>	11,802	男	5,677
		女	6,125

地域別人口及び世帯数

H30. 4. 1現在

種別 地域別	人口(人)	男(人)	女(人)	世帯数(世帯)
合計	11,802	5,677	6,125	6,901
湯本	3,030	1,454	1,576	1,820
温泉	1,110	516	594	616
宮城野	2,977	1,416	1,561	1,787
仙石原	3,543	1,728	1,815	2,002
箱根	1,142	563	579	676

人口の推移

H30. 4. 1現在

種別 年度別	人口(人)	世帯数(世帯)
平成14年	15,293	7,229
平成15年	15,084	7,236
平成16年	14,838	7,192
平成17年	14,609	7,139
平成18年	14,010	6,650
平成19年	13,839	6,778
平成20年	13,585	6,758
平成21年	13,453	6,693
平成22年	13,268	6,707
平成23年	13,706	7,213
平成24年	13,410	7,101
平成25年	13,270	7,101
平成26年	13,095	7,066
平成27年	12,383	6,901
平成28年	11,969	6,711
平成29年	11,931	6,825
平成30年	11,802	6,901

# 消 防 の あ ゆ み

## 歴 代 消 防 長

初 代	青 山 秀一郎	(就 任 昭和45年 4月 1日・退 任 昭和54年10月31日)
第2代	信 濃 一 男	(就 任 昭和54年11月 1日・退 任 昭和55年 3月31日)
第3代	児 島 豊	(就 任 昭和55年 4月 1日・退 任 昭和58年 1月31日)
第4代	石 田 弘	(就 任 昭和58年 2月 1日・退 任 昭和61年 3月31日)
第5代	古 口 和 夫	(就 任 昭和61年 4月 1日・退 任 昭和63年 3月31日)
第6代	杉 崎 積	(就 任 昭和63年 4月 1日・退 任 平成 9年 3月31日)
第7代	辻 満 博 相	(就 任 平成 9年 4月 1日・退 任 平成15年 3月31日)
第8代	矢 作 高 宏	(就 任 平成15年 4月 1日・退 任 平成17年 3月31日)
第9代	一寸木 富 雄	(就 任 平成17年 4月 1日・退 任 平成20年 3月31日)
第10代	相 原 敏	(就 任 平成20年 4月 1日・退 任 平成21年 3月31日)
第11代	山 崎 幸 雄	(就 任 平成21年 4月 1日・退 任 平成23年 3月31日)
第12代	山 口 雅 道	(就 任 平成23年 4月 1日・退 任 平成24年 3月31日)
第13代	神 戸 富士雄	(就 任 平成24年 4月 1日・退 任 平成26年 3月31日)
第14代	川 口 將 明	(就 任 平成26年 4月 1日・退 任 平成27年 3月31日)
第15代	中 村 光 章	(就 任 平成27年 4月 1日・退 任 平成28年 3月31日)
第16代	齋 藤 利 久	(就 任 平成28年 4月 1日・退 任 平成30年 3月31日)
第17代	関 田 和 明	(就 任 平成30年 4月 1日・現 在)

## 歴 代 消 防 団 長

初 代	小 川 徳次郎	(就 任 昭和31年 9月30日・退 任 昭和32年 2月 6日)
第2代	上 野 弥一郎	(就 任 昭和32年 2月 7日・退 任 昭和45年 3月31日)
第3代	松 井 威 夫	(就 任 昭和45年 4月 1日・退 任 昭和50年 3月31日)
第4代	佐 藤 正 義	(就 任 昭和50年 4月 1日・退 任 平成 3年 3月31日)
第5代	伊勢田 実	(就 任 平成 3年 4月 1日・退 任 平成15年 3月31日)
第6代	野 崎 茂 則	(就 任 平成15年 4月 1日・退 任 平成23年 3月31日)
第7代	福 住 幸 次	(就 任 平成23年 4月 1日・退 任 平成25年 3月31日)
第8代	栗 原 宏 臣	(就 任 平成25年 4月 1日・退 任 平成29年 3月31日)
第9代	佐 須 英 行	(就 任 平成29年 4月 1日・現 在)

- 昭和23. 12. 14 湯本消防団常備部発足  
職員 2 名、消防ポンプ自動車 1 台
- 昭和26. 9. 20 常備職員 1 名増員
- 昭和27. 3. 1 常備職員 1 名増員
- 昭和28. 1 温泉村消防団常備部発足
- 昭和31. 9. 30 湯本町、箱根町、温泉村、宮城野村、仙石原村の 2 町 3 村を合併して箱根町発足、同時に箱根町消防団を設置、439 名、消防ポンプ 8 台、小型動力ポンプ 2 台、手引動力ポンプ 3 台
- 〃 9. 30 初代団長 小川徳次郎氏就任
- 昭和32. 2. 7 第 2 代団長に上野弥一郎氏就任
- 昭和37. 3. 14 宮城野常備消防、職員 1 名をもって発足
- 〃 3. 22 箱根町火災予防条例制定
- 昭和39. 4. 1 仙石原常備消防、職員 1 名をもって発足
- 〃 10. 1 箱根常備消防、職員 1 名をもって発足
- 昭和41. 6 宮城野消防詰所新築
- 〃 12. 22 消防短波無線電話機購入 (基地局 2 基、移動局 5 基)
- 昭和42. 4. 1 町総務課に防火係を設置
- 昭和44. 3. 26 箱根町消防審議会条例制定
- 〃 4. 7 政令の公布により消防本部、消防署の設置が義務づけられる (施行日 45. 4. 1)
- 〃 8. 14 神奈川県知事から救急車を寄贈される
- 〃 9. 1 救急業務開始
- 昭和45. 4. 1 第 3 代団長に松井威夫氏就任
- 〃 4. 1 箱根町消防本部・消防署を箱根町湯本 6 9 8 番地に設置  
消防本部、消防署、4 分遣所  
初代消防長 青山秀一郎  
消防職員 24 名、消防団員 418 名  
消防署 消防ポンプ自動車 2 台  
救急車 1 台  
消防団 消防ポンプ自動車 12 台  
小型動力ポンプ 30 台  
積載車 2 台
- 〃 8. 31 指令車を購入
- 〃 11. 17 超短波無線電話機購入 (基地局 1 基、移動局 2 基、携帯無線 1 基)
- 〃 12. 2 消防ポンプ自動車購入、消防署に配備
- 昭和46. 4. 1 1 消防団本部、5 個分団の消防団を改革し 11 個分団とする  
消防吏員 31 名 消防団員 401 名
- 〃 11. 12 小型動力ポンプ付積載車を購入、第 9 分団に配備
- 〃 11. 26 積載車を購入、3 分団に配備
- 〃 12. 1 箱根町消防署仙石原分遣所を仙石原 17 番地に新築
- 〃 12. 27 水槽付消防ポンプ自動車を購入、箱根分遣所に配備

- 昭和47. 3. 30 第9分団消防詰所を仙石原1245番地に新築
- 昭和47. 4. 1 消防吏員34名 消防団員393名
- " 10. 11 超短波無線電話機購入、移動局(救急車)1基、携帯無線1基
- " 10. 12 消防ポンプ自動車を購入、第2分団に配備
- 昭和48. 4. 1 消防吏員35名 消防団員376名
- " 8. 3 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第6分団に配備
- " 8. 21 小型動力ポンプ付積載車を購入、第10分団に配備
- " 10. 10 消防本部庁舎を小涌谷525番地に着工  
(鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階建 延床面積1,368㎡)
- 昭和49. 3. 1 消防庁長官表彰(表彰旗)受賞
- " 3. 25 消防本部庁舎完成
- " 4. 1 消防吏員44名 消防団員372名
- " 5. 1 消防本部、署を小涌谷525番地に新築移転  
(鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階建 延床面積1,368㎡)
- " 9. 6 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第3分団に配備
- " 9. 17 超短波無線電話機購入、移動局本署(救急車、タンク車)分署(消防ポンプ自動車  
2基)仙石原分遣所(消防ポンプ自動車)
- " 10. 4 消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、第6分団に配備
- " 12. 1 救急自動車(トヨタ 18V 1994CC)を購入、本署に配備
- 昭和50. 4. 1 第4代団長 佐藤正義氏就任
- " 4. 1 消防吏員56名 その他の女子2名 消防団員368名
- " 9. 12 小型動力ポンプ(B3級)2台を購入、第2分団第1部、4部に配備
- " 11. 8 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第2部に配備
- 昭和51. 1. 10 指令車を購入、消防本部に配備
- " 4. 1 消防吏員57名 その他の女子1名 消防団員370名
- " 6. 24~25 防火管理資格者取得講習会実施(受講者97名)
- " 8. 6 県消防操法大会に第11分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- " 10. 8 災害用ろ水機を購入、湯本分署に配備
- " 11. 4 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第9分団に配備
- " 11. 25 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第1部に配備
- " 12. 25 消防団第5分団詰所(鉄筋鉄骨モルタル造り地上2階建 延90.5㎡)を改築完成
- 昭和52. 1. 10 消防出初式を挙行(於 湯本小学校)
- " 4. 1 消防吏員57名 その他の女子1名 消防団員371名
- " 11. 8 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第3分団第2部に配備
- " 11. 28 小型動力ポンプ付積載車を購入、第1分団第3部に配備
- 昭和53. 2. 17 消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、第7分団に配備
- " 4. 1 消防吏員61名 その他の女子1名 消防団員373名
- " 8. 10 県消防操法大会に第5分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- " 9. 6~7 防火管理者資格取得講習会実施(受講者95名)
- " 11. 22 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)を寄贈される
- " 11. 22 小型動力ポンプ付積載車を購入、第3分団第1部に配備
- 昭和54. 2. 23 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第4分団配備車)

- 〃 3.11 日本消防協会会長表彰（竿頭綬）を箱根町消防団受賞
- 昭和54. 4. 1 消防吏員63名 その他の女子1名 消防団員370名
  - 〃 10.24~25 防火管理者資格取得講習会実施（受講者91名）
  - 〃 10.27 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第4部に配備
  - 〃 11. 1 2代消防長 信濃一男（助役）
  - 〃 12.18 水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）を購入、湯本分署に配備
- 昭和55. 3.25 第2分団第4部消防詰所（鉄筋、木造2階建 延91.0㎡）を改築
  - 〃 4. 1 第3代消防長 児島 豊
  - 〃 4. 1 消防吏員65名 その他の女子1名 消防団員369名
  - 〃 9. 8 消防制度発足百周年記念式典及び消防団員家族慰安会を実施（於小涌園）
  - 〃 9.30 日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車1台を寄贈され、第7分団第2部に配備
  - 〃 10.14~15 防火管理者資格取得講習会実施（受講者100名）
  - 〃 11. 8 救急自動車更新（本署配備車）
  - 〃 12. 2 小型動力ポンプ付積載車を購入、第5分団第2部に配備
  - 〃 12.26 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第1分団配備車）  
水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）更新（第8分団配備車）
- 昭和56. 4. 1 消防吏員65名 その他の女子1名 消防団員368名
  - 〃 11.10 日本船舶振興会から救急車（2B型）1台寄贈され、湯本分署に配備
  - 〃 11.10~11 防火管理者資格取得講習会実施（受講者97名）
  - 〃 12.10 第7分団第2部消防詰所を新築  
（補強コンクリートブロック造 地上2階建 延床面積62.51㎡）
  - 〃 12.14 はしご付消防ポンプ自動車（24m級）を購入、本署に配備
- 昭和57. 1.10 消防出初式を挙行（於 湯本小学校）
  - 〃 3.20 第5分団第2部消防詰所等併用施設を新築  
（鉄骨造 地下1階地上1階建 延床面積184.116㎡のうち詰所部分  
57.78㎡）
  - 〃 4. 1 消防吏員67名 その他の女子1名 消防団員367名
  - 〃 6.3~4 防火管理者資格取得講習会実施（受講者60名）
  - 〃 11.15 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第9分団配備車）
  - 〃 11.16~17 防火管理者資格取得講習会実施（受講者89名）
  - 〃 12.15 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第5分団配備車）
- 昭和58. 2. 1 第4代消防長 石田 弘
  - 〃 3.30 第2分団第2部消防詰所を湯本215番地10に新築  
（鉄筋コンクリート軽量鉄骨造併用2階建 延床面積108.8㎡）
  - 〃 4. 1 消防吏員70名 その他の女子1名 消防団員369名
  - 〃 6.28~29 防火管理者資格取得講習会実施（受講者98名）
  - 〃 11.17 水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）更新（箱根分遣所配備車）
  - 〃 12.16 第3分団第2部消防詰所を畑宿218番地に新築  
（補強コンクリートブロック木造併用2階建 延床面積96.68㎡）
  - 〃 12.26 小型動力ポンプ付積載車更新（第3分団第2部配備車）
- 昭和59. 3.13 消防ポンプ自動車（CD-II型）更新（本署配備車）
  - 〃 4. 1 消防吏員71名 消防団員369名
  - 〃 7.12~13 防火管理者資格取得講習会実施（受講者82名）

- 〃 12. 4 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第1分団配備車）
- 昭和60. 4. 1 消防吏員71名 消防団員369名
- 〃 7. 10 消防指令車更新（本部配備車）
- 〃 7. 11～12 防火管理者資格取得講習会実施（受講者82名）
- 〃 10. 31 救急自動車更新（本署配備車）
- 〃 11. 25 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第2分団第3部配備車）
- 昭和61. 4. 1 第5代消防長 古口和夫
- 〃 4. 1 消防吏員71名 消防団員369名
- 〃 7. 10～11 防火管理者資格取得講習会実施（受講者82名）
- 〃 9. 9 小型動力ポンプ付積載車購入、第8分団に配備
- 〃 10. 6 救急自動車更新（湯本分署配備車）
- 〃 11. 20 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第6分団配備車）
- 昭和62. 4. 1 消防吏員70名 消防団員369名
- 〃 7. 9～10 防火管理者資格取得講習会実施（受講者86名）
- 〃 10. 29 小型動力ポンプ付積載車更新（第2分団第2部配備車）
- 〃 12. 11 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第7分団第1部配備車）
- 昭和63. 3. 14 救助工作車更新（本署配備車）
- 〃 4. 1 第6代消防長 杉崎 積
- 〃 4. 1 消防吏員71名 事務吏員1名 消防団員369名
- 〃 7. 7～8 防火管理者資格取得講習会実施（受講者94名）
- 〃 8. 1 日本消防協会から広報車1台を寄贈され、消防本部に配備
- 〃 8. 4 第36回消防操法大会に第10分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- 〃 12. 22 小型動力ポンプ付積載車更新（第10分団第2部配備車）
- 平成元. 4. 1 消防吏員74名 事務吏員1名 消防団員369名
- 〃 7. 6～7 防火管理者資格取得講習会実施（受講者86名）
- 〃 8. 24 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈され本署に配備
- 〃 10. 17 小型動力ポンプ付積載車更新（第2分団第1部配備車）
- 〃 12. 22 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第4分団配備車）
- 平成 2. 2. 23 第7分団第1部消防詰所を新築（鉄骨造2階建 延109.54㎡）
- 〃 4. 1 消防吏員75名 事務吏員1名 消防団員368名
- 〃 7. 3～4 防火管理者資格取得講習会実施（受講者99名）
- 〃 7. 23 日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車1台寄贈され、第3分団第1部に配備
- 〃 9. 28 消防指令車更新（本部配備車）
- 〃 11. 16 小型動力ポンプ付積載車更新（第1分団第3部配備車）
- 平成 3. 1. 4 救急自動車更新（本署配備車）
- 〃 1. 15 水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新（湯本分署配備車）
- 〃 4. 1 第5代団長 伊勢田実氏就任
- 〃 4. 1 消防吏員76名 事務吏員1名 消防団員366名
- 〃 6. 20～21 防火管理者資格取得講習会実施（受講者85名）
- 〃 12. 12 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第1分団1・2部配備車）
- 〃 12. 12 消防団無線機整備・配備

- 平成 4. 4. 1 消防吏員 81 名 事務吏員 1 名 消防団員 368 名
- 平成 4. 7.9~10 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 94 名）
- 〃 9. 1 県・町総合防災訓練に参加（箱根地域）元箱根苑地
- 〃 9.11 小型動力ポンプ付積載車更新（第 7 分団第 2 部配備車）
- 〃 9.11 小型動力ポンプ（B3 級）2 台購入、第 4 分団、第 5 分団第 1 部に配備
- 〃 12.10 救急自動車更新（湯本分署配備車両）
- 〃 12.21 水槽付消防ポンプ自動車（I-A 型）更新（第 8 分団配備車）
- 〃 12.21 小型動力ポンプ付積載車更新（第 2 分団第 4 部配備車）
- 〃 1.11 消防出初式を挙（於 湯本小学校）
- 平成 5. 3.30 第 2 分団第 3 部消防詰所等併用施設を新築  
（鉄骨造 2 階建 延床面積 184.985 m<sup>2</sup>のうち詰所部分 86.75 m<sup>2</sup>）
- 〃 4. 1 消防吏員 85 名 事務吏員 1 名 消防団員 370 名
- 〃 7.7~8 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 70 名）
- 〃 8. 5 救急自動車購入、仙石原分遣所に配備
- 〃 8. 5 仙石原分遣所救急業務開始
- 〃 9.13 二ノ平保育園に幼年消防クラブを結成
- 〃 11.29 小型動力ポンプ付積載車更新（第 5 分団第 2 部配備車）
- 〃 12.20 消防指令車更新（本部配備車）
- 平成 6. 4. 1 消防吏員 93 名 事務吏員 1 名 消防団員 370 名
- 〃 7.6~7 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 79 名）
- 〃 7.28 第 38 回県消防操法大会に第 1 分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- 〃 9. 8 応急手当普及講習会実施（受講者 37 名）
- 〃 10.13 小型動力ポンプ（B3 級）を購入、第 8 分団に配備
- 〃 10.21 湯本幼稚園に幼年消防クラブを結成し 2 園となる
- 〃 12.12 高規格救急自動車配備（本署）
- 〃 12.27 救急自動車購入、箱根分遣所に配備
- 〃 12.27 箱根分遣所救急業務開始
- 平成 7. 2.24 消防ポンプ自動車（CD-I 型）更新（第 9 分団配備車）
- 〃 4. 1 消防吏員 102 名 事務吏員 1 名 消防団員 370 名
- 〃 7.5~6 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 68 名）
- 〃 10.25 小型動力ポンプ（B3 級）購入、第 11 分団に配備
- 〃 11.29 応急手当普及講習会実施（受講者 23 名）
- 平成 8. 1.25 宮城野保育園に幼年消防クラブを結成し 3 園となる
- 〃 3.22 消防ポンプ自動車（CD-I 型）更新（第 5 分団第 1 部配備車）
- 〃 4. 1 消防吏員 103 名 事務吏員 1 名 消防団員 369 名
- 〃 4. 1 組織改正に伴い消防本部・署に課制を導入
- 〃 7.3~4 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 88 名）
- 〃 8.23 資機材搬送車を購入（本署に配備）
- 〃 11. 8 小型動力ポンプ（B3 級）更新（第 6 分団配備車）
- 〃 12.20 高規格救急自動車配備（湯本分署）
- 平成 9. 1. 7 水槽付消防ポンプ自動車（I-A 型）更新（箱根分遣所配備車）

- 〃 2.12 仙石原保育園に幼年消防クラブを結成し4園となる
- 平成9. 3.19 小型動力ポンプ付積載車更新(第3分団第2部配備車)
- 〃 3.25 消防無線全国共通波基地局整備(全国共通波3波導入)
- 〃 4.1 第7代消防長 辻満博相
- 〃 4.1 消防吏員102名 事務吏員1名 消防団員367名
- 〃 7.8~9 防火管理者資格取得講習会実施(受講者65名)
- 〃 9.9 応急手当普及講習会実施(受講者22名)
- 〃 11.17 小型動力ポンプ(B3級)更新(湯本分署配備車)
- 平成10. 2.2 水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)更新(本署配備車)
- 〃 2.6 指揮広報車更新(消防本部配備車)
- 〃 4.1 消防吏員102名 消防団員365名
- 〃 4.1 箱根分遣所、第10分団消防詰所併設施設を元箱根102番地に新築移転  
(鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積621.31㎡)
- 〃 7.7~8 防火管理者資格取得講習会実施(受講者95名)
- 〃 7.24 第27回消防救助技術関東地区指導会にはしご登はんの部で出場(1名)
- 〃 8.28 第27回消防救助技術大会にはしご登はんの部で出場(1名)
- 〃 11.20 小型動力ポンプ(B3級)更新(第4分団配備車)
- 平成11. 2.4 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第11分団配備車)
- 〃 3.6 温泉幼稚園に幼年消防クラブを結成し5園となる
- 〃 4.1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員367名
- 〃 6.1 水難救助隊発足
- 〃 6.1 消防本部庁舎を宮ノ下467番地の1に着工  
(鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建  
延床面積 2,802.2㎡)
- 〃 7.1~2 防火管理者資格取得講習会実施(受講者54名)
- 〃 10.19 箱根幼稚園に幼年消防クラブを結成し6園となる
- 〃 12.14 小型動力ポンプ(B3級)更新(第7分団第1部配備車)
- 〃 12.22 第4分団消防詰所を大平台459の1に新築移転(鉄骨造2階建 延床  
面積108.87㎡)
- 平成12. 1.19 高規格救急自動車配備(仙石原分遣所)
- 〃 2.15 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第2分団第3部配備車)
- 〃 4.1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員366名
- 〃 6.9 危険物防災講習会実施(受講者11名)
- 〃 7.26 第42回県消防操法大会に第4分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- 〃 7.6~7 防火管理者資格取得講習会実施(受講者62名)
- 〃 10.25 湯本保育園に幼年消防クラブを結成し7園となる
- 〃 11.1 静岡県御殿場市・小山町広域行政組合と消防相互応援協定締結
- 〃 12.12 小型動力ポンプ(B3級)更新(第5分団第1部配備車)
- 平成13. 2.8 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第6分団配備車)
- 〃 2.28 消防本部庁舎完成
- 〃 3.19 消防無線救急専用波基地局整備

- 平成13. 4. 1 消防本部・署を宮ノ下467番地の1に新築移転  
(鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階建  
延床面積2,802.2㎡)
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員367名
- 〃 7.4~5 防火管理者資格取得講習会実施(受講者77名)
- 〃 9. 1 静岡県三島市と消防相互応援協定締結
- 〃 10.25 箱根若草こどもの園に幼年消防クラブを結成し8園となる
- 〃 11. 1 静岡県裾野市と消防相互応援協定締結
- 〃 11. 9 第4回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で最優秀賞を受賞
- 〃 12.12 高規格救急自動車配備(箱根分遣所)
- 平成14. 1. 1 静岡県田方地区消防組合と消防相互応援協定締結
- 〃 1.29 小型動力ポンプ(B-3級)更新(第7分団第2部配備車)
- 〃 1.30 査察車更新(消防本部配備車)
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員365名
- 〃 7.4~5 防火管理者資格取得講習会実施(受講者67名)
- 〃 7.19 第31回消防救助技術関東地区指導会に、ほふく救出の部で出場(3名)
- 〃 9.19 小型動力ポンプ付積載車更新(第8分団配備車)
- 平成15. 4. 1 第8代消防長 矢作高宏
- 〃 4. 1 第6代団長 野崎茂則氏就任
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員364名
- 〃 4. 1 第2分団第1部消防詰所等併用施設を湯本132-1に新築移転  
(鉄骨造 地上2階建 延床面積496.93㎡のうち詰所部分73.71㎡)
- 〃 7.10~11 防火管理者資格取得講習会実施(受講者68名)
- 〃 10.27~28 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に救急隊1隊3名及び後方支援隊1隊3名参加
- 〃 11. 7 第6回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で最優秀賞を受賞
- 平成16. 1.16 県内緊急消防援助隊集結訓練に救急隊1隊3名参加
- 〃 4. 1 消防吏員102名 事務吏員1名 消防団員364名
- 〃 7.8~9 防火管理者資格取得講習会実施(受講者67名)
- 〃 7.19 第33回消防救助技術関東地区指導会に、ほふく救出の部で出場(3名)
- 〃 10.20 消防指令車更新(消防本部配備車)
- 〃 10.29 新潟中越地震に伴い緊急消防援助隊 神奈川県隊として救急隊1隊3名、  
~11.1 後方支援隊1隊2名派遣
- 〃 11.19 第7回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で最優秀賞を受賞
- 平成17. 1.17 県内緊急消防援助隊集結訓練に救急隊1隊3名参加
- 〃 4. 1 第9代消防長 一寸木富雄
- 〃 4. 1 消防吏員101名 事務吏員1名 消防団員344名
- 〃 7.7~8 防火管理者資格取得講習会実施(受講者72名)
- 〃 9. 5 箱根町総合防災訓練台風14号接近により中止
- 平成18. 1.27 高規格救急自動車更新(本署配備車)

- 平成18. 2. 8 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加  
 // 4. 1 消防吏員100名 事務吏員1名 消防団員344名  
 // 5. 30 小型動力ポンプ（B3級）を購入 第5分団第1部に配備  
 // 7. 6～7 防火管理者資格取得講習会実施（受講者71名）  
 // 7. 26 第45回県消防操法大会に第7分団が自動車ポンプ操法の部で出場（優秀賞受賞）  
 // 9. 7 救急医療週間に伴う「救急フェア」実施（箱根湯本駅前広場）  
 // 12. 7 第9回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で優秀賞を受賞
- 平成19. 2. 7 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加  
 // 4. 1 消防吏員98名 事務職員2名 消防団員343名  
 // 7. 12～13 防火管理者資格取得講習会実施（受講者58名）  
 // 9. 11 救急医療週間に伴う「救急フェア」実施（強羅駅前広場）  
 // 11. 9 第10回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で入選  
 // 12. 13 高規格救急車更新（湯本分署配備）
- 平成20. 1. 10 消防出初式を挙行（於 湯本小学校）  
 // 2. 6 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加  
 // 4. 1 第10代消防長 相原 敏  
 // 4. 1 消防吏員96名 事務職員2名 消防団員344名  
 // 7. 3～4 防火管理者資格取得講習会実施（受講者70名）  
 // 11. 19～20 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練消火隊1隊5名・後方支援隊2名参加（会場・横浜）
- 平成21. 1. 10 救助工作車更新（本署配備）  
 // 4. 1 第11代消防長 山崎幸雄  
 // 4. 1 消防吏員98名 事務職員2名 消防団員341名  
 // 7. 9～10 防火管理者資格取得講習会実施（受講者49名）
- 平成22. 1. 13 消防出初式を挙行（於 湯本小学校）  
 // 2. 3 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加（会場 県総合防災センター・消防学校）  
 // 3. 29 平成21年度 総務省消防庁 消防団救助資機材搭載型車両（積載車）1台配属式（第2分団第2部配備）  
 // 4. 1 消防吏員99名 事務職員2名 消防団員342名  
 // 9. 28～29 防火管理者資格取得講習会開催（受講者数39名）
- 平成23. 1. 12 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（湯本分署配備）  
 // 1. 12 高規格救急自動車更新（仙石原分遣所配備）  
 // 1. 25 文化財防火デーに伴う消防総合訓練実施（於 萬翠楼福住）  
 // 2. 2 平成22年度神奈川県内緊急消防援助隊合同訓練（図上訓練）に参加（於神奈川県庁）  
 // 3. 14～18 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第2次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊2名派遣（町第1次派遣）【宮城県仙台市】  
 // 3. 17～21 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第3次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊2名派遣（町第2次派遣）【宮城県仙台市】  
 // 3. 22～26 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第2次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊1名派遣（町第3次派遣）【福島県福島市】

- 平成23. 3. 25～29 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第3次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊1名派遣（町第4次派遣）【福島県福島市】
- 〃 4. 1 第12代消防長 山口雅道
  - 〃 4. 1 第7代団長 福住幸次氏就任
  - 〃 4. 1 消防吏員101名 事務職員1名 消防団員343名
  - 〃 7. 1 消防団員2名入団 合計345名
  - 〃 8. 19 神奈川県消防長会定例会を箱根町で開催
  - 〃 11. 1～2 平成23年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 救急1隊3名及び後方支援隊1隊2名参加（会場・長野県松本市）
- 平成24. 1. 25 文化財防火デーに伴う消防総合訓練実施（於 強羅太陽山荘）
- 〃 2. 1 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練（図上訓練）に参加（県総合防災センター）
  - 〃 2. 14 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第7分団第1部配備車）
  - 〃 4. 1 第13代消防長 神戸富士雄
  - 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員345名
  - 〃 7. 24 第48回県消防操法大会に第9分団が自動車ポンプ操法の部で出場（優良賞受賞）
  - 〃 12. 6 箱根町防火管理者等協議会30周年記念防災講演会（仙石原文化センター）
- 平成25. 2. 6 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練（県総合防災センター）後方支援隊1隊2名
- 〃 3. 13 通信指令システム更新
  - 〃 4. 1 第8代団長 栗原宏臣氏就任
  - 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員333名
  - 〃 6. 1 消防団員1名入団 合計334名
  - 〃 9. 3 箱根町総合防災訓練参加（仙石原地域）仙石原浄水センター
  - 〃 12. 16 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第4分団配備車）
- 平成26. 2. 1 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練に参加（県総合防災センター）後方支援隊1隊1名
- 〃 4. 1 第14代消防長 川口將明
  - 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員337名
- 平成27. 2. 26 小型動力ポンプ付積載車を購入、第10分団第2部に配備
- 〃 2. 26 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練に参加（藤沢市消防防災訓練センター）後方支援隊1隊1名
  - 〃 4. 1 第15代消防長 中村光章
  - 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員334名
  - 〃 10. 10 指揮広報車更新（消防本部配備車）ファナック株式会社寄贈
- 平成28. 1. 26 高規格救急自動車更新（本署配備）
- 〃 3. 23 災害対応はしご付消防自動車（30m級）更新（本署配備）
  - 〃 4. 1 第16代消防長 齋藤利久
  - 〃 4. 1 消防吏員96名 消防団員334名
  - 〃 12. 19 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第1部に配備
  - 〃 12. 21 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（箱根分遣所配備車）
- 平成29. 4. 1 第9代団長 佐須英行氏就任
- 〃 4. 1 消防吏員94名 消防団員330名

- 〃 10.24~25 平成29年度緊急消防援助隊 関東ブロック合同訓練に消火隊1隊5名参加  
(会場・群馬県太田市)
- 〃 11. 7 小型動力ポンプ付積載車を購入、第3分団1部に配備
- 〃 11. 8 高規格救急自動車更新 (湯本分署配備)
- 〃 11.15 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新 (第8分団配備車)
- 平成30. 1.25 神奈川県内消防広域応援・緊急消防援助隊県内合同訓練に救急隊1隊3名参加  
(会場・川崎市東扇島東公園)
- 〃 3. 7 平成29年度竿頭綬を箱根町消防本部・箱根町消防団が受章
- 〃 4. 1 第17代消防長 関田和明
- 〃 4. 1 消防吏員93名 消防団員329名



# 1. 総務



消防エンブレム



# 予 算

町予算と消防費

(単位千円)

年度別 \ 区分	一般会計A	消防費B	B/A %
平成30年度(当初)	11,080,000	1,015,952	9.2%
平成29年度(当初)	8,998,000	957,681	10.6%

消防費内訳

(単位千円)

款 項	目	平成29年度	平成30年度	比 較
消 防 費	合 計	957,681	1,015,952	58,271
	常備消防費	799,325	814,580	15,255
	非常備消防費	58,549	52,193	-6,356
	消防施設費	99,807	149,179	49,372

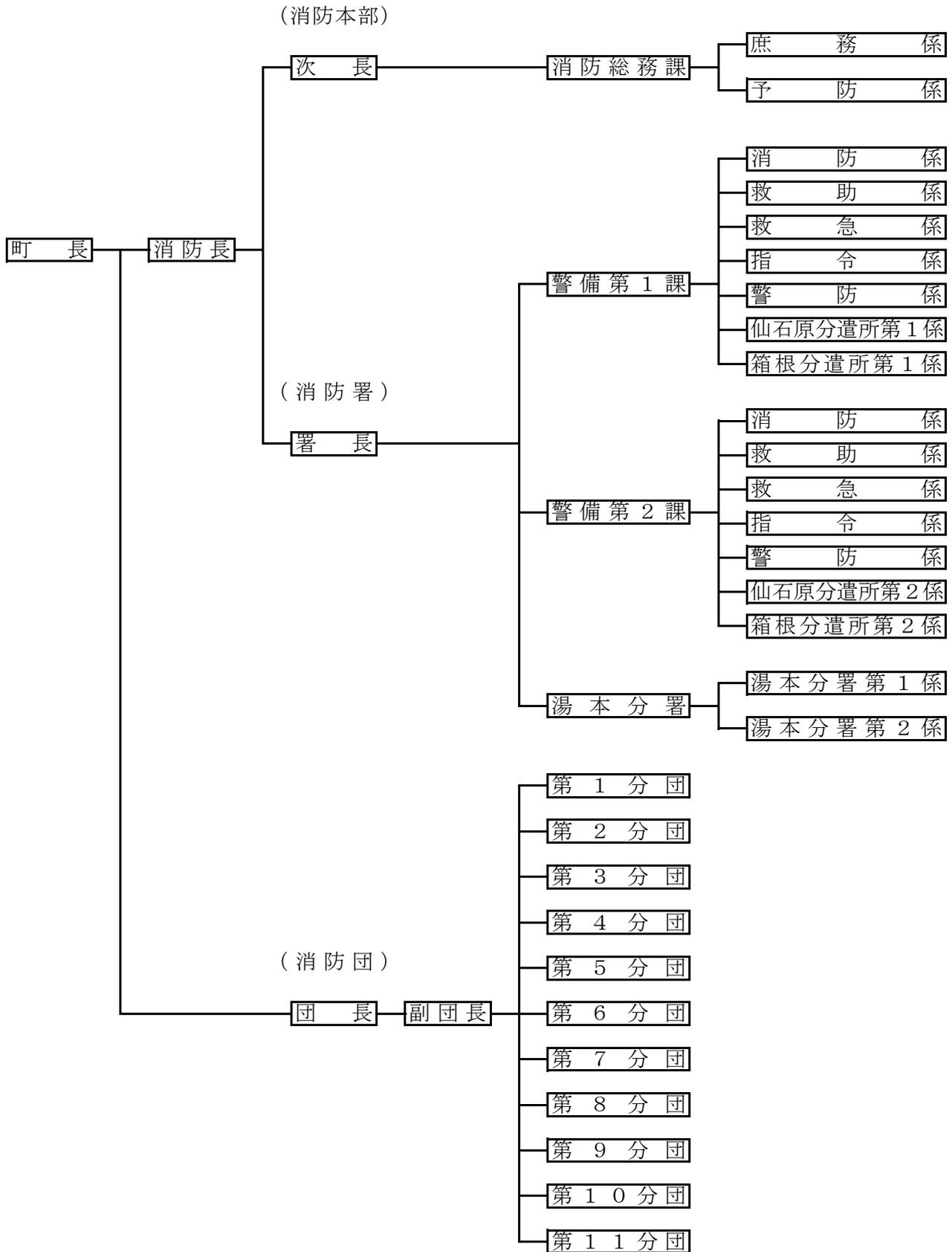
予算額と世帯・人口当りの額

(単位千円)

予算 \ 区分	年度別	予算額	一世帯当り	町民一人当り
一般会計	平成30年度	11,080,000	1,605	938
	平成29年度	8,998,000	1,318	754
消 防 費	平成30年度	1,015,952	1,472	86
	平成29年度	957,681	140	80

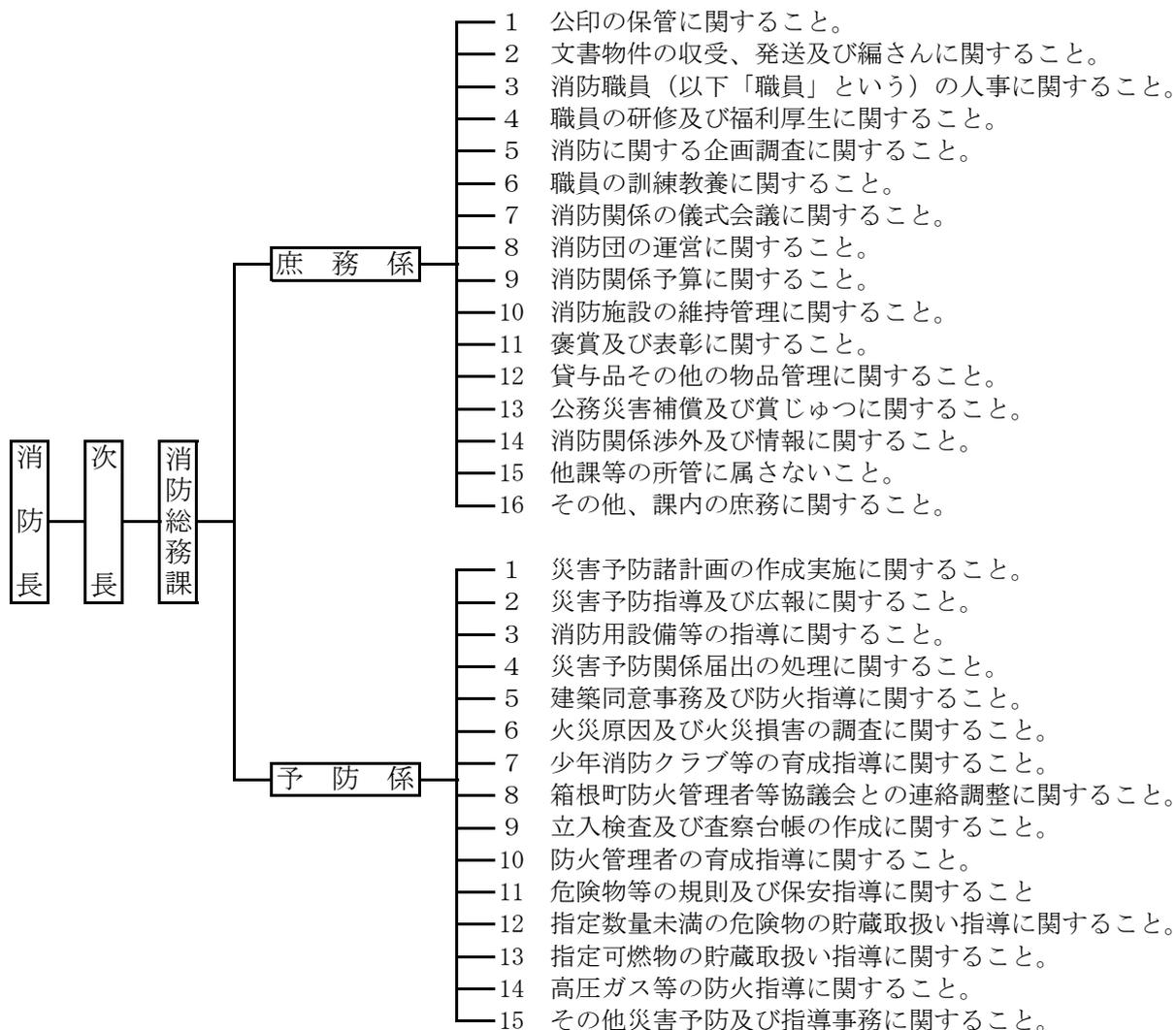
# 消 防 組 織 図

H30. 4. 1現在



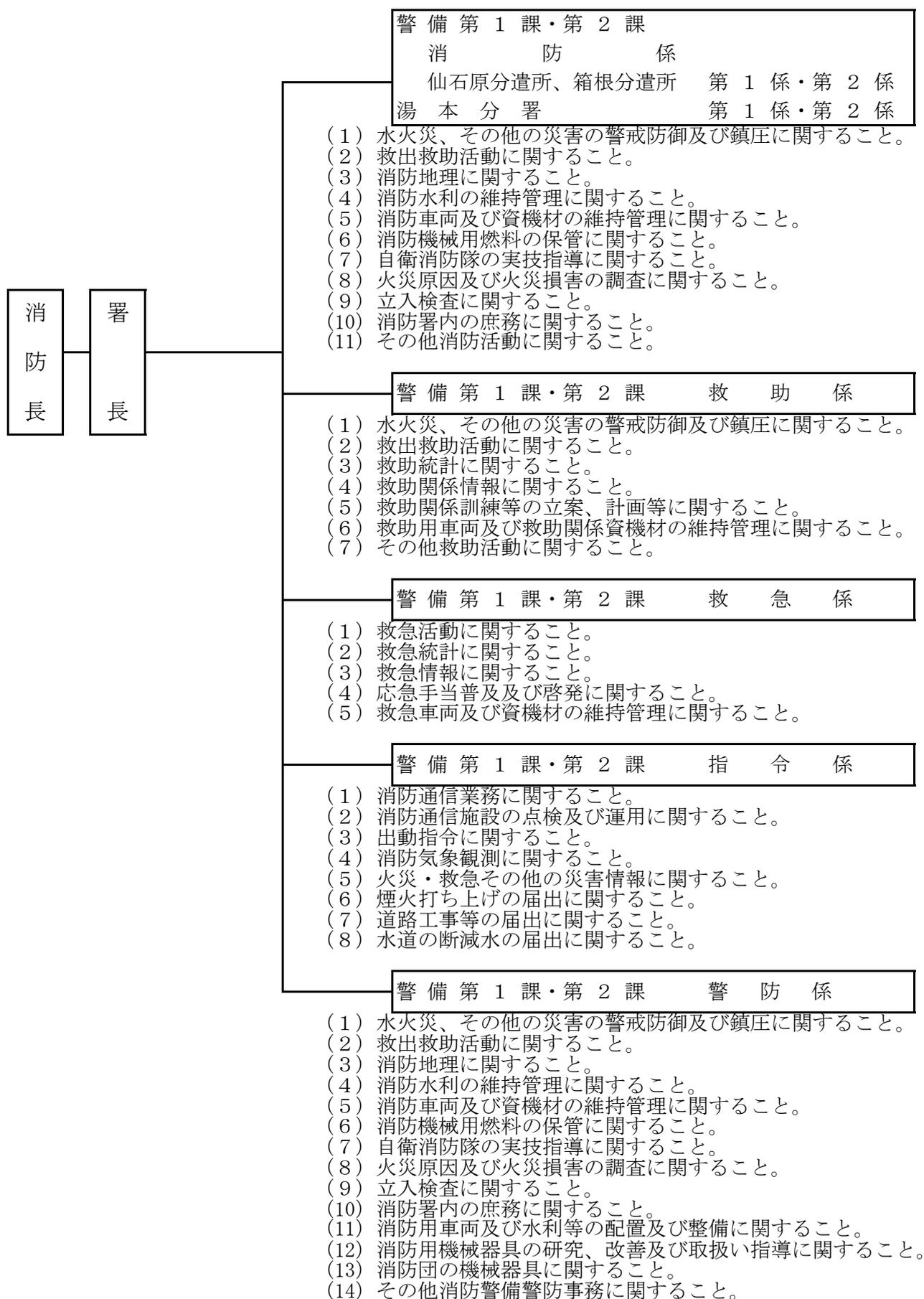
# 消防本部事務分掌

H30.4.1現在



# 消防署事務分掌

H30.4.1現在



消防職員数

H30.4.1現在

区分別	階級別	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消防士	事務職員
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長		
定 員	104							
実 員	93	1	11	49	14	11	6	1

所属別配置状況

H30.4.1現在

階級別	所属別	合 計	消 防 本 部		消 防 署			
			消防総務課		本 署 (署長含)	湯本分署	仙石原 分遣所	箱 根 分遣所
			庶務係 (消防長、次長含)	予 防 係				
合 計		93	5	5	39	20	12	12
消 防 司 令 長		1	1					
消 防 司 令		11	2		7	2		
消 防 司 令 補		49	1	4	23	9	6	6
消 防 士 長		14			4	4	3	3
消 防 副 士 長		11		1	2	3	3	2
消 防 士		6			3	2		1
事 務 職 員		1	1					

消防職員年齢

H30.4.1現在

年齢別	階級別	合 計	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消防士	事務吏員
			司令長	司 令	司令補	士 長	副士長		
合 計		93	1	11	49	14	11	6	1
18歳～20歳									
21 ～25		7					2	5	
26 ～30		13				5	7	1	
31 ～35		7				5	2		
36 ～40		9			7	2			
41 ～45		23			21	1			1
46 ～50		11			10	1			
51 ～60		23	1	11	11				
平均年齢		41.7							

消防職員勤続年数

H30.4.1現在

年数別 \ 階級別	合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
合計	93	1	11	49	14	11	6	1
1年未満	2						2	
1年以上5年未満	9					5	4	
5年以上10年未満	17				11	6		
10年以上15年未満	1				1			
15年以上20年未満	7			6				1
20年以上25年未満	16			16				
25年以上	41	1	11	27	2			

消防吏員1人に対する人口・世帯数

H30.4.1現在

種 別	人 口・世 帯 数
消防吏員1人に対する人口	127人
消防吏員1人に対する世帯数	74世帯

本部・署別庁舎概要

区 分	消防本部・消防署	湯 本 分 署	仙石原分遣所	箱 根 分 遣 所
所 在 地	箱根町宮ノ下 467番地の1	箱根町湯本698番地	箱根町仙石原17番地	箱根町元箱根102番地
竣工年月日	H13.2.28	S38.9.1	S46.12.1	H10.4.1
建 築 構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建	鉄骨造 2階建	鉄筋コンクリート 木造併用 一部軽量 鉄骨造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建
建築延床面積	2,802.2m <sup>2</sup>	322.30m <sup>2</sup>	176.877m <sup>2</sup>	435.14m <sup>2</sup>
敷 地 面 積	2,766.87m <sup>2</sup>	143.668m <sup>2</sup>	262.38m <sup>2</sup>	621.31m <sup>2</sup>

## 2. 警 防



H29年度更新高規格救急自動車（救急箱根2）



車両現勢

H30.4.1現在

所 属	車 両 別	車 名	初 年 登録年	ポンプ種別 等 級	購入年月日	備 考
消 防 本 部	広 報 車	トヨタ	H27	—	H27. 10. 16	
	査 察 車	三 菱	H14	—	H14. 1. 30	
	指 令 車	日 産	H16	—	H16. 10. 20	
本 署	救 助 工 作 車	日 野	H20	—	H20. 12. 19	
	30 m 級 梯子 付 消 防 自 動 車	日 野	H28	—	H28. 3. 23	30m級
	水 槽 付 ポ ン プ 車	三 菱	H元	A1	H元. 8. 30	損保協会寄贈 I－B型
	水 槽 付 ポ ン プ 車	いすゞ	H10	A2	H10. 2. 2	I－A型
	救 急 車	トヨタ	H28	—	H28. 1. 26	高規格型(4WD)
	救 急 車	トヨタ	H19	—	H19. 12. 13	高規格型(4WD)
	資 機 材 搬 送 車	三 菱	H 6	—	H18. 3. 2	小田原市寄贈 2.0t積 (4WD)
	資 機 材 搬 送 車	いすゞ	H 8	—	H8. 8. 23	1.5t積 (4WD)
湯 本 分 署	ポ ン プ 車	日 野	H22	A2	H22. 12. 16	自動泡混合システム 小型水槽 700L
	救 急 車	トヨタ	H29	—	H29. 11. 29	高規格型(4WD)
仙石原分遣所	救 急 車	トヨタ	H22	—	H22. 12. 7	高規格型(4WD)
箱根分遣所	ポ ン プ 車	日 野	H28	A2	H 28. 12. 20	CD－I型(4WD) 積水量1,500ℓ
	救 急 車	トヨタ	H26	—	H26. 12. 9	高規格型(4WD)

一般加入電話

H30.4.1現在

消防本部 通信指令室	デジタル交換機 82-4511~2 82-4505	会社名 型式 局線 (INS64) アナログ内線 デジタル内線 内線延長 設置	日本電気株式会社 SV8300 現用/実装 2回線/2回線 現用/実装 15回線/16回線 現用/実装 32回線/32回線 現用/実装 3回線/4回線 平成22年12月	
	多機能電話機	会社名 型式 設置	日本電気株式会社 DT300 平成22年12月	
	一般電話機	会社名 型式 設置	日本電気株式会社 Dterm25C 平成13年3月	
本署	82-4511	一般加入電話	署所端末装置	SN554DRTB-A
湯本分署	85-5203	〃	〃	〃
仙石原分遣所	84-8842	〃	〃	〃
箱根分遣所	83-6642	〃	〃	〃

消防救急指令装置

H30.4.1現在

会社名	日本電気株式会社			
型式	NEFAST-MX			
機 能	機 械 区 分	容 量	実 装	備 考
	固定電話 119回線	8	2	ISDN4ch、一般・IP回線
	携帯電話 119回線	4	2	ISDN4ch、各携帯キャリア
	119救済回線	4	2	アナログ回線
	携帯電話転送回線	4	1	ISDN2ch
	統合型発信地回線	2	2	専用線
	順次指令回線	6	2	自動音声連動
	指令回線	16	4	
	無線回線	16	4	
	内線連絡回線	16	4	
	庁内放送	1	1	
	テレホンサービス	6	2	
	録音回路	3	3	
	AVM車載端末装置回線	13	13	専用線×1、FOMA×12
119FAX転送回線	1	1		

消防無線配置状況

H30.4.1現在

所 属	局別・車別	呼 出 名 称	メーカー	型 式	出 力
通信指令室	基 地 局 ( デ ジ タ ル )	しょうぼう はこね	日本電気	活動波 JDB4C3D1-5B・JDB4C3D1-5C	20W
		しょうぼう ゆもと	〃	活動波 JDB4C3D1-5B・JDB4C3D1-5C	10W
		かながわ きょうつう しょうぼう ゆもと	〃	主運用波 JDB4C3B1-5B・DB4C3B1-5C	5W
			〃	統制波 JDB4C3B1-5B・DB4C3B1-5C	〃
		しょうぼう せんごくはら	〃	活動波 JDB4C3D1-5B・JDB4C3D1-5C	10W
			〃	主運用波 JDB4C3B1-5B・DB4C3B1-5C	5W
			〃	統制波 JDB4C3B1-5B・DB4C3B1-5C	〃
		しょうぼう あしのこ	〃	活動波 JDB4C3D1-5B・JDB4C3D1-5C	10W
本 部 及 び 本 署	査 察 車	はこね ささつ 1	〃	JDC4H1C1-1D	5W
	指 令 車	はこね しれい 1	〃	〃	〃
	広 報 車	はこね こうほう 1	〃	〃	〃
	水槽付ポンプ車	はこね 1	〃	〃	〃
	救助工作車	はこね きゅうじょ 1	〃	〃	〃
	水槽付ポンプ車	はこね 6	〃	〃	〃
	梯 子 車	はこね はしご 1	〃	〃	〃
	救 急 車	きゅうきゅうはこね 1	〃	〃	〃
	〃	きゅうきゅうはこね 6	〃	〃	〃
	資機材搬送車	はこねはんそう 1	〃	〃	〃
	〃	はこねはんそう 2	〃	〃	〃
	携帯 (デジタル)	はこね 101	日本電気	NE2-5M010/G-D	1W
	〃	〃 102	〃	〃	〃
	〃	〃 601	〃	〃	〃
	〃	はこねきゅうじょ101	〃	〃	〃
	〃	〃 102	〃	〃	〃
	〃	はこねはしご101	〃	〃	〃
	〃	はこねはしご102	〃	〃	〃
	〃	きゅうきゅうはこね101	〃	〃	〃
	携帯 (デジタル)	きゅうきゅうはこね102	日本電気	NE2-5M010/G-D	1W
	〃	はこねほんぶ 101	〃	〃	〃
	〃	〃 102	〃	〃	〃
	携 帯	はこねしょかつ101	スタンダード	VX-581UFT	〃
	〃	〃 102	〃	〃	〃
	〃	〃 103	〃	〃	〃
	〃	〃 104	〃	〃	〃
	〃	〃 105	〃	〃	〃
〃	〃 106	〃	〃	〃	
〃	〃 107	〃	〃	〃	
〃	〃 108	〃	〃	〃	
〃	〃 109	〃	〃	〃	

所 属	局別・車別	呼 出 名 称	メーカー	型 式	出 力
本 部 及 び 本 署	携 帯	はこねしょかつ110	スタンダード	VX-581UFT	1W
	〃	〃 111	〃	〃	〃
	〃	〃 112	〃	〃	〃
	〃	〃 113	〃	〃	〃
	〃	〃 114	〃	〃	〃
	〃	〃 115	〃	〃	〃
	可 搬	ほんしょ 1	日本電気	JDT4C3C1-3D	5W
湯 本 分 署	水槽付ポンプ車	はこね 2	〃	JDC4H1C1-1D	〃
	救 急 車	きゅうきゅうはこね 2	〃	〃	〃
	携帯 (デジタル)	はこね 201	〃	NE2-5M010/G-D	1W
	〃	〃 202	〃	〃	〃
	〃	きゅうきゅうはこね201	〃	〃	〃
	携 帯	はこねしょかつ201	スタンダード	VX-582UFT	〃
	〃	〃 202	〃	〃	〃
	〃	〃 203	〃	〃	〃
	〃	〃 204	〃	〃	〃
	〃	〃 205	〃	〃	〃
	〃	〃 206	〃	〃	〃
	〃	〃 207	〃	〃	〃
	可 搬	ゆもと 1	日本電気	JDT4C3C1-3D	5W
仙 石 原 分 遣 所	水槽付ポンプ車	はこね 3	〃	JDC4H1C1-1D	〃
	救 急 車	きゅうきゅうはこね 3	〃	〃	〃
	携帯 (デジタル)	はこね 301	〃	〃	1W
	〃	〃 302	〃	〃	〃
	〃	きゅうきゅうはこね301	〃	〃	〃
	携 帯	はこねしょかつ301	スタンダード	VX-582UFT	〃
	〃	〃 302	〃	〃	〃
	〃	〃 303	〃	〃	〃
	〃	〃 304	〃	〃	〃
可 搬	せんごくはら 1	日本電気	JDT4C3C1-3D	5W	
箱 根 分 遣 所	水槽付ポンプ車	はこね 5	〃	JDC4H1C1-1D	〃
	救 急 車	きゅうきゅうはこね 5	〃	〃	〃
	携帯 (デジタル)	はこね 501	〃	NE2-5M010/G-D	1W
	〃	〃 502	〃	〃	〃
	〃	きゅうきゅうはこね501	〃	〃	〃
	携 帯	はこねしょかつ501	スタンダード	VX-582UFT	〃
	〃	〃 502	〃	〃	〃
	〃	〃 503	〃	〃	〃
	〃	〃 504	〃	〃	〃
可 搬	もとはこね 1	日本電気	JDT4C3C1-3D	5W	

消防水利施設状況

H30.4.1現在

地域名	区分		公 設			私 設			プ ー ル	池
	種 別	管 区 名	消 火 栓	防 火 水 槽		消 火 栓	防 火 水 槽			
				40m <sup>3</sup> 以上	40m <sup>3</sup> 未満		40m <sup>3</sup> 以上	40m <sup>3</sup> 未満		
湯 本 地 域	1	旭 町	16	2	-	5	-	1	-	-
	2	塔 之 沢	1	2	-	1	-	-	-	-
	3	仲 町	17	5	1	-	4	-	-	-
	4	湯 本 茶 屋	9	2	1	-	6	-	1	-
	5	神 明 町	22	7	-	-	-	-	1	-
	6	山 崎	20	3	-	-	-	-	-	-
	7	須 雲 川	1	2	-	5	4	-	-	-
	8	畑 宿	4	3	1	-	-	-	-	-
		計	90	26	3	11	14	1	2	0
温 泉 地 域	9	大 平 台	25	7	2	-	1	-	-	-
	10	宮ノ下・底倉・木賀の一部	26	7	1	2	5	1	1	-
	11	小 涌 谷	18	7	2	20	9	-	-	-
		計	69	21	5	22	15	1	1	0
宮 城 野 地 域	12	二 ノ 平	8	4	1	20	7	-	1	-
	13	強 羅	52	10	1	5	36	-	-	1
	14	宮城野・木賀の一部	33	13	1	31	13	-	1	-
		計	93	27	3	56	56	0	2	1
仙 石 原 地 域	15	品 ノ 木	14	1	-	25	7	-	-	1
	16	仙 石 原	62	14	1	2	31	-	-	1
	17	大 涌 谷	3	-	-	-	1	-	-	1
	18	温 泉 荘	58	11	-	-	24	-	-	-
		計	137	26	1	27	63	0	0	3
箱 根 地 域	19	芦 之 湯	31	7	-	11	5	1	-	-
	20	元 箱 根	31	2	-	2	5	-	-	-
	21	箱 根	26	6	-	3	1	-	-	1
		計	88	15	0	16	11	1	0	1
合 計			477	115	12	132	159	3	5	5

観測地 種別	湯 本 (湯本分署)	宮 ノ 下 (本 署)	仙 石 原 (仙石原分遣所)	元 箱 根 (箱根分遣所)
雨 量 計	光進電気工業株式会社 転倒ます型  測定範囲 (0.5mm~∞)	光進電気工業株式会社 転倒ます型  測定範囲 (0.5mm~∞)	光進電気工業株式会社 転倒ます型  測定範囲 (0.5mm~∞)	光進電気工業株式会社 転倒ます型  測定範囲 (0.5m~∞)
気 圧 計	平成26年3月31日廃止	光進電気工業株式会社 電気式  測定範囲 (800Hpa~1100Hpa)	平成26年3月31日廃止	平成26年3月31日廃止
風向 風速 計	光進電気工業株式会社 風車型  測定範囲 (風向全方位) (風速0.4m/s~90m/s)	光進電気工業株式会社 風車型  測定範囲 (風向全方位) (風速0.4m/s~90m/s)	光進電気工業株式会社 風車型  測定範囲 (風向全方位) (風速0.4m/s~90m/s)	光進電気工業株式会社 風車型  測定範囲 (風向全方位) (風速0.4m/s~90m/s)
温度 湿度 計	光進電気工業株式会社 電気式  測定範囲 (温度-50℃~+50℃) (湿度0%~100%)	光進電気工業株式会社 電気式  測定範囲 (温度-50℃~+50℃) (湿度0%~100%)	光進電気工業株式会社 電気式  測定範囲 (温度-50℃~+50℃) (湿度0%~100%)	光進電気工業株式会社 電気式  測定範囲 (温度-50℃~+50℃) (湿度0%~100%)

神奈川県外（静岡県）との消防相互応援協定

H30.4.1現在

協 定 市 ・ 組 合	締 結 年 月 日
御殿場市・小山町広域行政組合	平成28年 6月1日締結
富士山南東消防組合	平成28年 4月1日締結
駿東伊豆消防組合	平成28年7月25日締結

平成29年中

市・組合別 応援区分		御殿場市・小山町広域行政組合	富士山南東消防組合	駿東伊豆消防組合
通常応援	応援	0	10	0
	受援	0	0	0
特別応援	応援	0	0	0
	受援	0	0	0

※ 応援：当町が応援出動した件数

※ 受援：当町が応援出動を受けた件数

応援内容

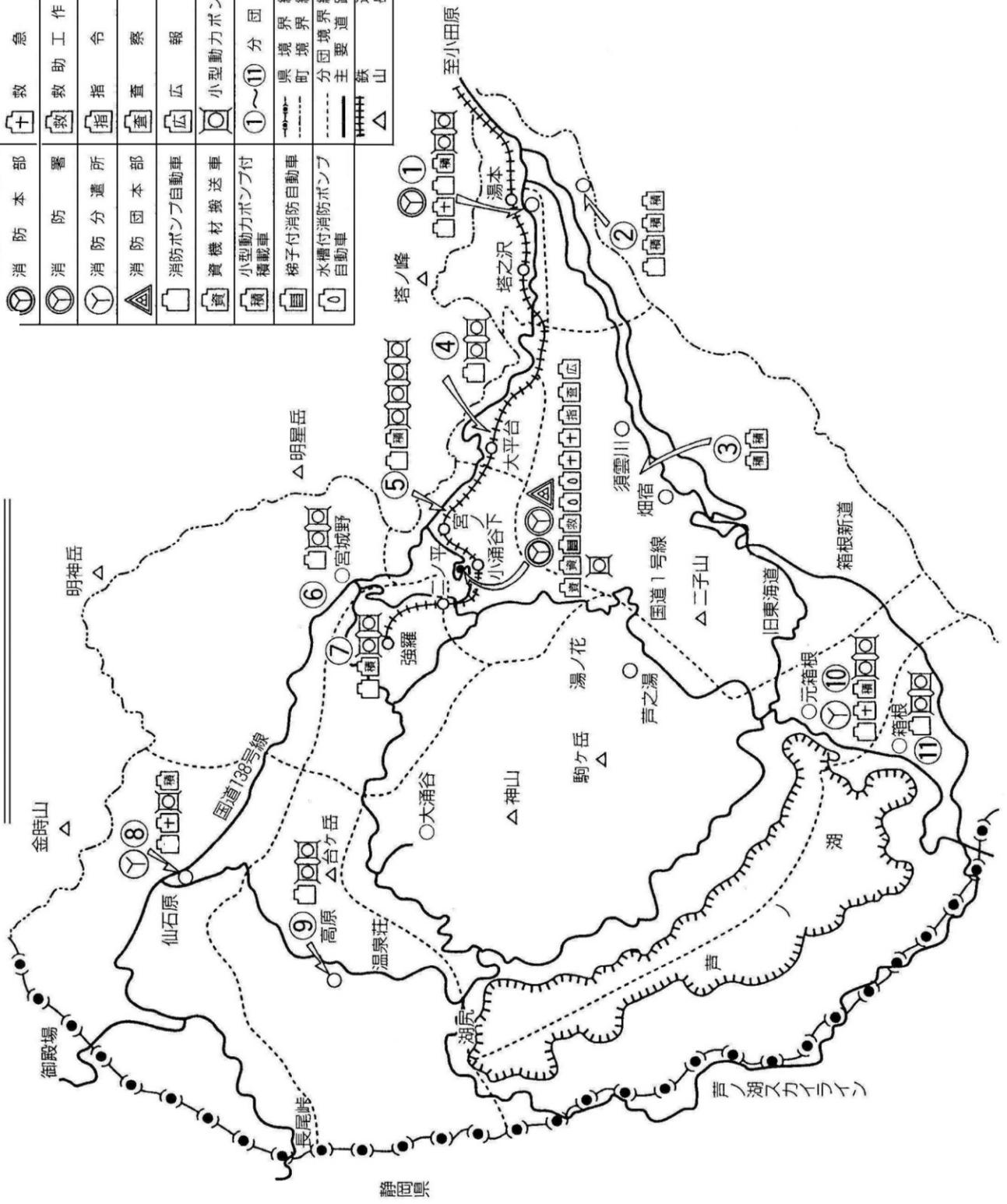
通常応援	協定市・町（組合）行政境界周辺に災害が発生した場合に、自動的に応援出場するもの
特別応援	協定市・町（組合）行政区域において大災害が発生、又は応援を特に必要とする場合で、災害地の要請により応援出場するもの

# 箱根町消防警備力分布図

H30.4.1 現在

(凡例)

	消防本部		救急車
	消防署		救助工作車
	消防分遣所		指令車
	消防団本部		査察車
	消防ポンプ自動車		広報車
	資機材搬送車		小型動力ポンプ
	小型動力ポンプ付 積載車		①~⑪ 分団名
	梯子付消防自動車		県境界線
	水櫃付消防ポンプ 自動車		町境界線
			分団境界線
			主要道路
			鉄山
			山岳



### 3. 予 防



ポンプ君とレスキュー君の防火指導

用途別		区分		合計		新築		増築		改築		変更	
		件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)		
合計		63	70,195	36	20,102	7	1,751			20	48,341		
専用住宅		15	3,307	12	2,707	1	121			2	479		
(1)項	イ	劇場、映画館等											
	ロ	公会堂、集会場											
(2)項	イ	キャバレー、ナイトクラブ等											
	ロ	遊技場、ダンスホール											
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗											
	ニ	カラオケボックス等											
(3)項	イ	待合、料理店等											
	ロ	飲食店	4	792	1	187				3	605		
(4)項	百貨店、マーケット、物品販売店等		1	214	1	214							
(5)項	イ	旅館、ホテル、宿泊所		18	56,063	3	12,922	6	1,630			9	41,511
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅		10	6,097	8	2,116					2	3,981
(6)項	イ	病院、診療所、助産所											
	ロ	老人短期入所施設等											
	ハ	老人デイサービスセンター等	1	948							1	948	
	ニ	幼稚園、養護学校等											
(7)項	小学校、中学校、高等学校等												
(8)項	図書館、博物館、美術館												
(9)項	イ	蒸気浴場、熱気浴場等											
	ロ	一般の公衆浴場											
(10)項	車両の停車場、船舶の発着場等												
(11)項	神社、寺院、教会		2	1,289	2	1,289							
(12)項	イ	工場、作業所		1	195	1	195						
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ											
(13)項	イ	自動車車庫、駐車場		1	89	1	89						
	ロ	飛行機等の格納庫											
(14)項	倉庫												
(15)項	前各項に該当しない事業場		10	1,200	7	382					3	818	
(16)項	イ	複合用途防火対象物（特定防火対象物が存在する）											
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物											
(17)項	重要文化財等建造物												
(18)項	延長50メートル以上のアーケード												

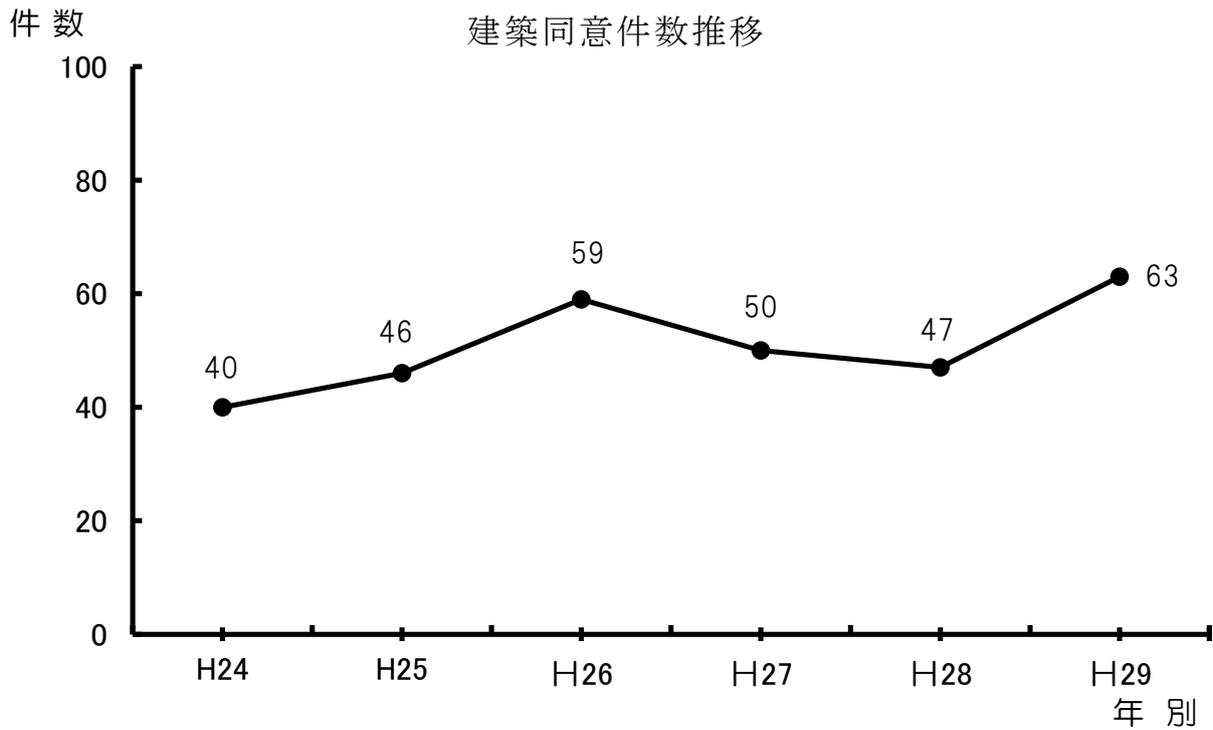
※建築基準法第93条第1項に基づく、同意不要建築物を除く。

月別建築同意件数

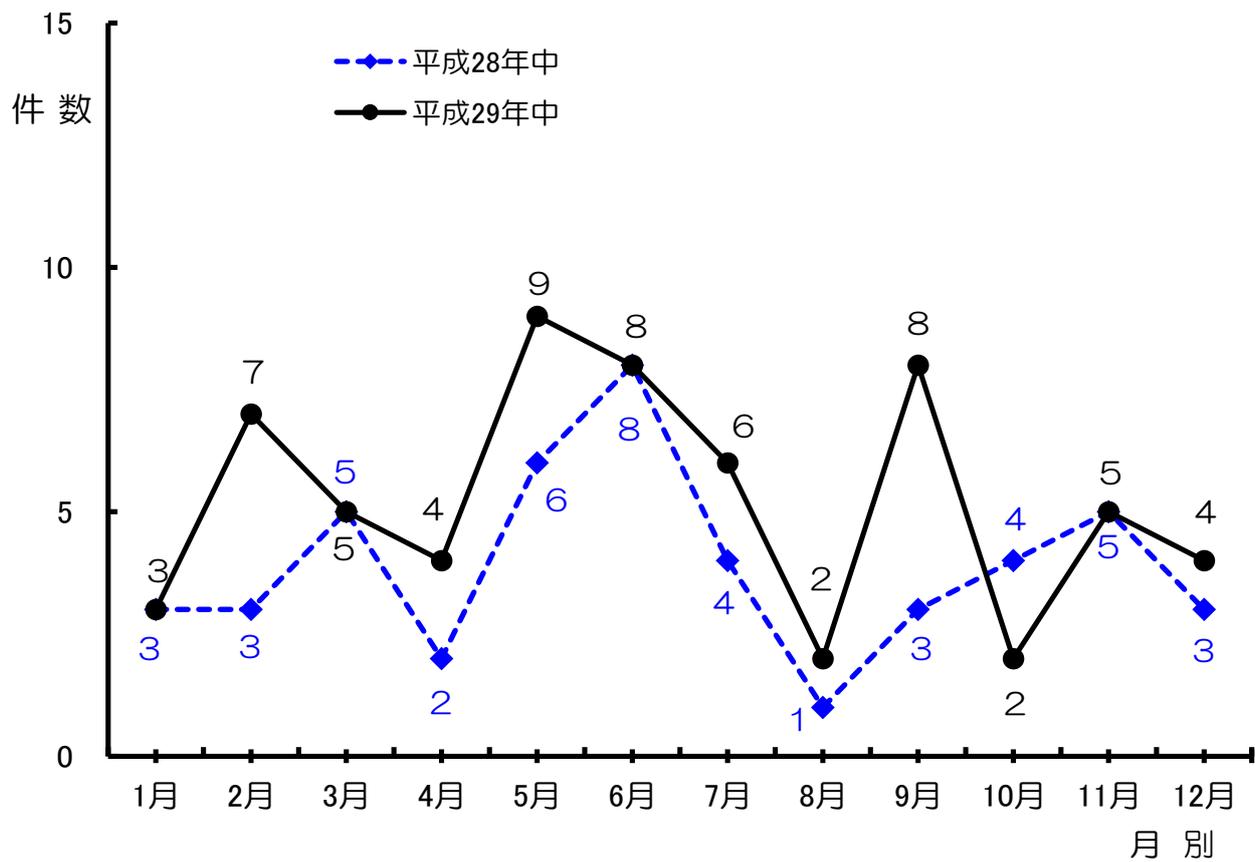
H29年中

区 分		合 計	新 築	増 築	改 築	変 更
月 別						
合 計	件 数	63	36	7		20
	面積 (㎡)	70,195	20,102	1,751		48,341
1 月	件 数	3				3
	面積 (㎡)	10,647				10,647
2 月	件 数	7	4	1		2
	面積 (㎡)	16,929	935	32		15,962
3 月	件 数	5	3			2
	面積 (㎡)	4,568	503			4,065
4 月	件 数		3	1		
	面積 (㎡)	3,255	3,223	32		
5 月	件 数	9	6			3
	面積 (㎡)	12,912	11,517			1,396
6 月	件 数	8	6	1		1
	面積 (㎡)	1,178	982	121		76
7 月	件 数	6	3	1		2
	面積 (㎡)	3,078	1,280	1,319		479
8 月	件 数	2	1			1
	面積 (㎡)	4,644	39			4,605
9 月	件 数	8	4	2		2
	面積 (㎡)	3,393	727	16		2,650
10 月	件 数	2	2			
	面積 (㎡)	288	288			
11 月	件 数	5	3	1		1
	面積 (㎡)	3,169	599	232		2,338
12 月	件 数	4	1			3
	面積 (㎡)	6,133	9			6,124

過去5年間の建築確認同意件数の推移（H24年～29年）



H28・29年の月別同意件数の比較



防火対象物件数及び予防査察等実施状況

H30.3.31現在

防火対象の区分	用途	防火対象物数			予防査察	消防用設備等設置検査		
		総数 A+B	地上5階未満 A	地上5階以上 B		検査を要する対象物	検査届出対象物	検査済
(1)項	イ 劇場、映画館等	1	1			1		
	ロ 公会堂、集会場	9	9		1	7		
(2)項	イ キャバレー、ナイトクラブ等							
	ロ 遊技場、ダンスホール	3	3			3		
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ カラオケボックス等							
(3)項	イ 待合、料理店等							
	ロ 飲食店	79	78	1	5	40	5	5
(4)項	百貨店、マーケット、物品販売店等	37	36	1	3	11	4	4
(5)項	イ 旅館、ホテル、宿泊所	639	595	44	65	614	97	97
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	348	276	72	10	207	14	14
(6)項	イ 病院、診療所、助産所	3	3			3		
	ロ 老人短期入所施設等	6	4	2		6	5	5
	ハ 老人デイサービスセンター等	7	7		3	6	1	1
	ニ 幼稚園、養護学校等	1	1			1	1	1
(7)項	小学校、中学校、高等学校等	11	11			11	1	1
(8)項	図書館、博物館、美術館	28	28		1	18	7	7
(9)項	イ 蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ 一般の公衆浴場	11	11			8	1	1
(10)項	車両の停車場、船舶の発着場等	7	7		1	7		
(11)項	神社、寺院、教会	21	21		1	6	3	3
(12)項	イ 工場、作業所	2	2			2		
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ							
(13)項	イ 自動車庫、駐車場	12	12		1	5	1	1
	ロ 飛行機等の格納庫							
(14)項	倉庫	2	2			1		
(15)項	前各項に該当しない事業場	86	86			31	5	5
(16)項	イ 複合用途防火対象物 (特定防火対象物が存する)	95	89	6	5	63	3	3
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	14	13	1	1	5		
合計		1,422	1,295	127	97	1,056	148	148

防火管理者選任状況

H30.3.31現在

防火対象物の区分	用途	法第8条該当防火対象物数	単一権原対象物			複数権原対象物		
			対象物数	防火管理者届出済対象物数	消防計画届出済対象物数	対象物数	防火管理者届出済対象物数	消防計画届出済対象物数
(1)項	イ 劇場、映画館等	2	2	2	2			
	ロ 公会堂、集会場	9	9	8	7			
(2)項	イ キャバレー、ナイトクラブ等							
	ロ 遊技場、ダンスホール	1	1					
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ カラオケボックス等							
(3)項	イ 待合、料理店等							
	ロ 飲食店	48	48	16	15			
(4)項	百貨店、マーケット、物品販売店等	13	13	4	4			
(5)項	イ 旅館、ホテル、宿泊所	462	462	411	406			
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	118	33	23	23	85	5	3
(6)項	イ 病院、診療所、助産所	2	2	2	2			
	ロ 老人短期入所施設等	4	4	4	4			
	ハ 老人デイサービスセンター等	7	7	5	5			
	ニ 幼稚園、養護学校等	1	1	1	1			
(7)項	小学校、中学校、高等学校等	5	5	5	5			
(8)項	図書館、博物館、美術館	16	16	9	9			
(9)項	イ 蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ 一般の公衆浴場	7	7	4	4			
(10)項	車両の停車場、船舶の発着場等							
(11)項	神社、寺院、教会	7	7	3	2			
(12)項	イ 工場、作業所							
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ							
(13)項	イ 自動車庫、駐車場							
	ロ 飛行機等の格納庫							
(14)項	倉庫							
(15)項	前各項に該当しない事業場	21	21	14	14			
(16)項	イ 複合用途防火対象物 (特定防火対象物が存する)	49	44	19	18	5	3	3
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	2	2	1	1			
合計		774	684	531	522	90	8	6

防火対象物定期点検報告制度実施状況

H30.3.31現在

防火対象物の区分	用途	点検を要する防火対象物		点検報告済防火対象物		特例認定承認防火対象物	
		収容人員 300人以上	特定1階段等 防火対象物	収容人員 300人以上	特定1階段等 防火対象物	収容人員 300人以上	特定1階段等 防火対象物
(1)項	イ 劇場、映画館等	1		1			
	ロ 公会堂、集会場	5				5	
(2)項	イ キャバレー ナイトクラブ等						
	ロ 遊技場 ダンスホール						
	ハ 性風俗関連特殊営業 を営む店舗						
	ニ カラオケボックス等						
(3)項	イ 待合、料理店等						
	ロ 飲食店	2	4	2	3		1
(4)項	百貨店、マーケット 物品販売店等		2				
(5)項	イ 旅館、ホテル 宿泊所	85	89	42	40	36	27
(6)項	イ 病院、診療所、助産所						
	ロ 老人短期入所施設等						
	ハ 老人デイサービスセンター等						
	ニ 幼稚園、養護学校等						
(9)項	イ 蒸気浴場 熱気浴場等						
(16)項	イ 複合用途防火対象物 (特定防火対象物が 存する)	12	2	4	1	5	
合 計		105	97	49	44	46	28

防火対象物表示制度に係る交付状況

H30.3.31現在

防火対象物の区分	用途	表示制度 対象物数	表示マーク (銀) 交付申請数		表示マーク (銀) 交付済 対象物数	表示マーク (銀) 返還 対象物数
			表示マーク 交付対象物 数	うち基準 不適合数		
(5)項	イ 旅館、ホテル 宿泊所	205	5	5	7	
(16)項	イ 複合用途防火対象物 (特定防火対象物が 存する)	2				
合 計		207	5	5	7	

危険物製造所等処理状況

H30.3.31現在

区分 施設別		許 可		完 成		水圧 (張)検査	種類 数量変更	仮使用 承認	廃 止 届
		設 置	変 更	設 置	変 更				
合 計		2	7	3	8				
製 造 所									
貯 蔵 所	小 計	2	4	3	5				
	屋 内 貯 蔵 所								
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所								
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		1		1				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		3	1	4				
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	2		2					
取 扱 所	屋 外 貯 蔵 所								
	小 計		3		3				
	一 般 取 扱 所		3		3				
	給 油 取 扱 所								
	販 売 取 扱 所								

危険物製造所等の現況

H30.3.31現在

区分 施設別		合 計	種 別						数 量 別						
			1 類	2 類	3 類	4 類	5 類	6 類	5倍 以下	5倍 を超え 10倍 以下	10倍 50倍 "	50倍 100倍 "	100倍 150倍 "	150倍 200倍 "	200倍 を 超 え る も の
合 計		417				417			287	80	39	4	4	1	2
製 造 所															
貯 蔵 所	小 計	344				344			240	69	32	2	1		
	屋 内 貯 蔵 所	2				2			1	1					
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	10				10			6	3	1				
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	42				42			33	8	1				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	264				264			174	57	30	2	1		
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	5				5			5						
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	21				21			21						
取 扱 所	屋 外 貯 蔵 所														
	小 計	73				73			47	11	7	2	3	1	2
	一 般 取 扱 所	58				58			44	9	5				
	給 油 取 扱 所	7				7						1	3	1	2
	販 売 取 扱 所	8				8			3	2	2	1			

その他の申請・届出

H29年中

区分 \ 月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	1,660	128	158	155	109	107	168	158	63	179	174	150	111
建築物仮使用承認申請													
防火(防災)管理者選任(解任)届	91	13	6	4	11	6	9	16	2	5	10	7	2
消防(防災)計画作成(変更)届	99	14	8	4	6	11	9	15	7	5	11	5	4
自衛消防訓練実施計画通知	578	48	53	45	23	24	48	43	15	101	58	76	44
工事整備対象設備等着工届	105	7	9	13	5	12	21	7	5	5	7	7	7
消防用設備等設置届	138	7	14	20	13	6	20	16	8	15	7	8	4
消防用設備等点検報告	612	39	68	69	48	41	61	61	25	32	73	46	49
旅行関係者等からの防火管理に関する紹介	37				3	7			1	16	8	1	1

火災予防条例に基づく届出状況

H29年中

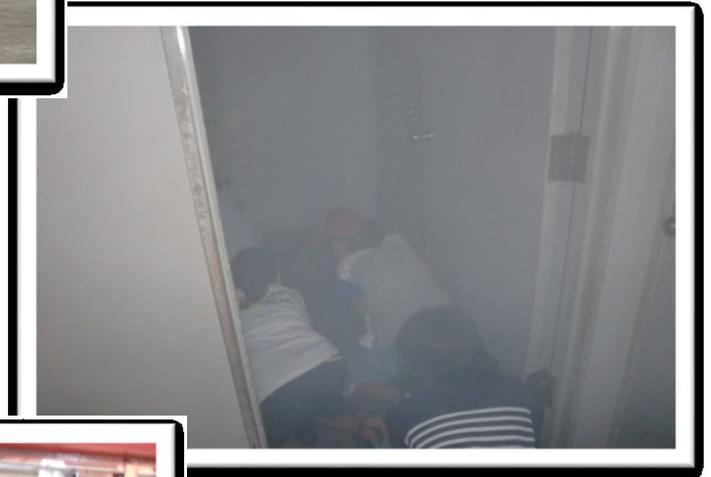
区分 \ 月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	306	22	14	24	20	26	44	41	18	31	18	17	31
防火対象物使用開始届	72	3	3	8	6	3	18	11	2	9	5	2	2
少量危険物・指定可燃物貯蔵・取扱い届	19	1	1			3	5		1	4	3		1
火を使用する設備等設置届	29			5	2	9	5	1	2	1	2		2
電気設備設置届	30	1	2	7	1	3	5		2	5		2	2
火煙発生届	45	9	3	1	1	1	3	6	1	3	2	4	11
煙火消費届	43	4	2	3	2		5	11	4	2	1	1	8
道路工事届	43	4	3		6	7	3	3	2	4	3	6	2
露店等の開設届	25				2			9	4	3	2	2	3

# 少年少女消防体験

当町では、小学校高学年の児童を対象に、消防についての知識の習得を目的とした消防体験を実施しました。



乗車体験



煙体験



地震体験

神奈川県厚木市にある神奈川県消防学校において実施した少年少女消防体験は、今年で25回目を迎え、参加した子どもたちは乗車体験や「防災プラザ」で模擬地震などの体験をして、有意義な1日を過ごしました。

## 消防体験概要

- 1 日 時：平成 29 年 8 月 2 日 午前9時から午後 4 時 00 分まで
- 2 場 所：神奈川県消防学校（厚木市下津古久 2 8 0 番地）
- 3 参加者：町内小学校 4・5・6 年生の児童 42 名

防火ポスターコンクール最優秀  
(平成29年度町内中学校)

防火ポスター印刷作品



2学年の部  
箱根町立箱根中学校  
平田 レイナさん



1学年の部  
箱根町立箱根中学校  
下田 紗矢華さん



3学年の部  
箱根町立箱根中学校  
山田 紗莉奈さん

# 4. 火救急・救災助象



箱根町総合防災訓練

※ 気象観測データは、消防活動の参考とするため観測したものです。



## 火 災 概 況

火災の発生概要

(△は減)

区	分	平成28年中	平成29年中	比 較
火災件数 (件)	人 口 1 万 人 当 り の 出 火 件 数	6.1	9.5	3.4
	合 計	7	11	4
	建 物 火 災	3	5	2
	林 野 火 災			
	車 両 火 災	3	3	0
	船 舶 火 災			
	航 空 機 火 災			
	そ の 他 火 災	1	3	2
焼損むね数 (むね)	合 計	3	5	2
	全 焼		2	2
	半 焼			
	部 分 焼	1	2	1
	ぼ や	2	1	△ 1
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	9.50	133.14	123.64
	林 野 (a)			
損 害 額 (千円)	合 計	17,939	3,953	△ 13,986
	建 物 火 災 損 害 額	3,246	2,770	△ 476
	建 物 以 外 損 害 額	14,693	1,183	△ 13,510
死 傷 者 (人)	死 者			
	負 傷 者	2	0	△ 2
り 災 世 帯 数 (世帯)		2	0	△ 2
り 災 人 員 (人)		3	3	0
1 日 当 り の 出 火 件 数 (件)		0.02	0.03	0.01
1 日 当 り の 損 害 額 (千円)		49.15	10.83	△ 38.32
火 災 1 件 当 り の 損 害 額 (千円)		2,563	359	△ 2,204
1 日 当 り の 建 物 焼 損 面 積 (㎡)		0.03	0.36	0.33
火 災 1 件 当 り の 建 物 焼 損 面 積 (㎡)		3.17	26.63	23.46

地域別火災状況

H29年中

地域別	種別						計	焼損面積		損害額 (千円)
	建物	林野	車両	船舶	航空	その他		建物 (㎡)	林野 (a)	
湯本地域	2					2	4	31.60		252
温泉地域			1				1			260
宮城野地域	1						1	0.04		0
仙石原地域			1			1	2			900
箱根地域	2		1				3	101.50		2,541
合計	5		3			3	11	133.14		3,953

時間別火災覚知状況

H29年中

時間別	覚知別	合計	119番	加入電話	かけこみ通報	その他
合計		11	8	1	1	1
0-1						
1-2						
2-3						
3-4						
4-5						
5-6						
6-7						
7-8						
8-9		1			1	
9-10						
10-11		1	1			
11-12		2	2			
12-13						
13-14		1	1			
14-15						
15-16						
16-17						
17-18						
18-19		2	1	1		
19-20		2	1			1
20-21						
21-22						
22-23		2	2			
23-0						

## 救 急 概 況

救急事故種別総括表

H29年中 (△…減)

区分 事故種別	出 動 件 数			搬 送 人 員			不搬送 件 数
	合 計 (件)	比率 (%)	前年比 増 減	合 計 (人)	比率 (%)	前年比 増 減	
合 計	2,179	100.00	34	2,053	100.00	△ 9	154
火 災			△ 2			△ 2	
自 然 災 害							
水 難							
交 通	141	6.50	△ 48	154	7.50	△ 59	7
労 働 災 害	33	1.51		33	1.61	1	1
運 動 競 技			△ 1			△ 1	
一 般 負 傷	543	24.91	51	518	25.23	39	27
加 害	6	0.27		8	0.39	2	
自 損 行 為	13	0.59	4	7	0.34	3	6
急 病	1,398	64.15	28	1,290	62.83	8	111
そ の 他	転院搬送	43	1.97	43	2.10		
	医師搬送	1	0.05	1			1
	資機材等搬送						
	その他	1	0.05	1			1

曜日別救急出動件数

H29年中

区分 事故種別	合 計 (件)	日	月	火	水	木	金	土
合 計	2,179	398	322	281	270	260	280	368
火 災								
自 然 災 害								
水 難								
交 通	141	34	18	15	11	13	13	37
労 働 災 害	33	4	7	3	4	4	3	8
運 動 競 技								
一 般 負 傷	543	101	83	74	58	66	65	96
加 害	6	1	1	2				2
自 損 行 為	13	4	1	1	2	3	2	
急 病	1,398	252	205	177	189	168	188	219
そ の 他	45	2	7	9	6	6	9	6

※事故種別中、その他45件は、転院搬送及び医師搬送等によるものです。

傷病程度別搬送人員

H29年中

傷病程度	事故種別	合計		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		搬送人員	比率(%)											
合計		2,053	100.00				154	33		518	8	7	1,290	43
死亡		28	1.40				1						27	
重症		98	4.80				7			16			65	10
中等症		789	38.40				51	10		142	2	5	552	27
軽症		1,138	55.40				95	23		360	6	2	646	6

※傷病程度については、医療機関へ搬送後、医師の初診時の診断によるものです。

地域別救急活動状況

H29年中

地域	事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	湯本	622				45	11		150	3	3	402	8
	温泉	254				19	1		62	2	3	166	1
	宮城野	506				15	9		149	1		329	3
	仙石原	564				23	3		123		5	381	29
	箱根	220				31	8		57		1	119	4
	管外	13				8	1		2		1	1	
搬送人員	合計	2,053				154	33		518	8	7	1,290	43
	湯本	592				50	10		141	4	1	379	7
	温泉	240				19	1		62	2	2	154	
	宮城野	478				16	9		145	2		303	3
	仙石原	514				26	3		114			342	29
	箱根	219				38	8		54		4	111	4
	管外	10				5	2		2			1	

過去5年間の救急活動状況

年 別 事故種別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出 動 件 数 合 計	2,275	2,136	1,848	2,145	2,179
火 災			3	2	
自 然 災 害		1			
水 難		1	1		
交 通	182	134	149	189	141
労 働 災 害	38	39	31	33	33
運 動 競 技	6	2	3	1	
一 般 負 傷	502	492	416	492	543
加 害	9	5	3	6	6
自 損 行 為	15	12	13	9	13
急 病	1,467	1,386	1,199	1,370	1,398
そ の 他	56	64	30	43	45

居住者・観光客別搬送状況

年 別 区 分	出動件数	搬送人員			
		居住者	観光客	その他	
平 成 25 年	2,275	2,199	750	1,224	225
平 成 26 年	2,136	2,020	744	1,012	264
平 成 27 年	1,848	1,751	671	809	271
平 成 28 年	2,145	2,062	764	960	338
平 成 29 年	2,179	2,053	713	1,009	331

月別休日出動件数比率

H29年中

月 別 区 分	出 動 件 数	日・祝日出動件数	比 率 (%)
合 計	2,179	540	24.8
1	167	50	29.9
2	165	40	24.2
3	184	42	22.8
4	158	39	24.7
5	206	68	33.0
6	140	25	17.9
7	193	52	26.9
8	194	30	15.5
9	174	50	28.7
10	183	42	23.0
11	207	51	24.6
12	208	51	24.5

月別救急出動件数

H29年中

事故種別 \ 月 別	合 計 (件)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計	2,179	167	165	184	158	206	140	193	194	174	183	207	208
火 災													
自 然 災 害													
水 難													
交 通	141	7	12	8	10	14	12	13	11	16	9	15	14
労 働 災 害	33	2	2	4	3	3	4	2	5	2	2	3	1
運 動 競 技													
一 般 負 傷	543	37	39	34	40	55	34	37	57	64	43	62	41
加 害	6	1	1					1	2	1			
自 損 行 為	13		1	1	4				3		1		3
急 病	1,398	118	105	132	99	129	86	132	110	91	125	124	147
そ の 他	45	2	5	5	2	5	4	8	6		3	3	2
湯 本	622	45	69	47	44	55	40	59	49	48	56	59	51
温 泉	254	14	19	32	16	26	23	16	20	23	14	22	29
宮 城 野	506	45	42	47	32	42	22	49	52	38	45	37	55
仙 石 原	564	43	30	37	46	54	41	50	50	45	50	61	57
箱 根	220	19	2	21	20	27	13	19	21	17	18	28	15
管 外	13	1	3			2	1		2	3			1

※事故種別中、その他45件は、転院搬送及び医師搬送等によるものです。

月別救急搬送人員数

H29年中

事故種別	月 別 合 計 (人)												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計	2,053	153	148	170	151	197	131	192	186	171	173	188	193
火 災													
自 然 災 害													
水 難													
交 通	154	10	10	8	14	12	13	15	11	19	8	17	17
労 働 災 害	33	2	2	4	3	2	4	2	5	2	2	3	2
運 動 競 技													
一 般 負 傷	518	35	38	32	37	53	31	37	54	63	42	58	38
加 害	8	1	1					2	3	1			
自 損 行 為	7			1	4				1				1
急 病	1,290	103	92	120	91	125	80	128	107	86	118	107	133
そ の 他	43	2	5	5	2	5	3	8	5		3	3	2
湯 本	592	40	63	45	44	53	40	57	50	50	51	55	44
温 泉	240	14	18	28	16	25	21	16	19	23	14	21	25
宮 城 野	478	38	38	44	30	41	22	50	49	37	43	35	51
仙 石 原	518	39	25	33	41	51	35	49	47	42	48	51	57
箱 根	215	21	2	20	20	26	12	20	20	17	17	26	14
管 外	10	1	2			1	1		1	2			2

※事故種別中、その他43人は、全て転院搬送によるものです。

時間帯別救急出動状況

H29年中

時間帯 事故種別	合 計 (件)	0時	2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時
		2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	0時
合 計	2,179	102	64	71	140	205	232	232	247	256	259	212	159
火 災													
自 然 災 害													
水 難													
交 通	141	4	2	3	8	16	17	23	26	26	8	4	4
労 働 災 害	33				1	3	9	5	1	3	5	6	
運 動 競 技													
一 般 負 傷	543	19	7	10	30	55	50	60	73	80	59	61	39
加 害	6		2				1			2			1
自 損 行 為	13	1		1		6			2		2	1	
急 病	1,398	78	53	56	101	123	136	136	140	138	184	140	113
そ の 他	45			1		2	19	8	5	7	1		2

※事故種別中、その他45件は、転院搬送及び医師搬送等によるものです。

# 救 助 概 況

救助出動件数

H29年中

事故種別		火 災		交通 事故	水難 事故	機械に よる 事故	建物等 による 事故	その他 の事故	計
		建 物	建 以 物 外						
区 分	出 動 件 数			4		1	1	15	21
	出 動 隊 員 数			21		11	4	77	113
	活 動 件 数			3		1	1	14	19
	活 動 隊 員 数			15		11	4	73	103
	主 な 使 用 資 材	油圧（スプレッ ター・切断機）							
	ウ イ ン チ								
	チルホール								
	ク レ ー ン								
	照 明							3	3
	ロ ー プ 類						1	10	11
	担 架 類			3			1	12	16
	エアージャッキ								
	ガラスカッター								
	金 て こ			2					2
	3 点 セ ッ ト								
	ウエイト一式								
	ドライスーツ								
	救 助 艇								
	カ ラ ビ ナ			6				24	30
救 出 人 員				3		1	1	14	19

## 地域別救助出動件数

H29年中

種 別 \ 地域別	湯 本	温 泉	宮 城 野	仙 石 原	箱 根	計
火 災						
交 通 事 故	1	2		1		4
水 難 事 故						
機 械 に よ る 事 故			1			1
建 物 に よ る 事 故				1		1
そ の 他 の 事 故	3	2		9	1	15
計	4	4	1	11	1	21

## 119番受付回数年間集計表

H29年中

種 別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火 災		1		1	1	2		4			1		10
偵 察	1	1	1			3	4	1	1	1		1	14
救 助	1	1		1	2		1	1	1		1		9
警 戒			1	1		1	1		1		1	1	7
風 水 害 等			3										3
救 急	135	127	138	129	177	118	161	151	143	158	164	174	1,775
救急問い合わせ	6	2	1	8	6		1		3	4	4	3	38
病 院 紹 介	3	2	7	6	8	5	13	15	7	9	7	6	88
通 信 試 験	1	6	1		4	64	73		2	1	2	1	155
通 報 訓 練	10	13	18	4	6	28	12	3	11	7	13	23	148
その他の試験	33	51	56	60	42	56	35	25	42	50	36	48	534
間 違 い	4	6		5	5	6	3	3	7	3	1	5	48
応 答 な し	2	1	3	7	14	4	10	9	5	6	12	7	80
いた ず ら										1		2	3
管外 (転送送信)	1	1	3	1	2	1			3	4	2	3	21
そ の 他	23	26	22	26	17	24	18	36	18	28	36	120	394
計	220	238	254	249	284	312	332	248	244	272	280	394	3,327

# 気象概況

月別気温・湿度

H29年中

区分	観測地	月別												平均	
		種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12
気温 (℃)	本署	最高	14.3	14.5	13.4	21.2	27.2	25.3	31.2	34.8	28.3	25.2	18.6	12.5	/
		最低	-5.2	-4.6	-2.5	0.5	6.8	10.4	18.0	16.3	11.7	5.6	0.4	-3.4	
		平均	3.2	3.8	4.4	10.6	16.1	17.7	23.5	22.8	18.9	14.0	9.5	3.4	
	分署	最高	17.7	17.4	16.5	25.0	29.3	29.1	34.1	37.2	30.9	28.4	22.9	15.6	/
		最低	-2.0	-1.3	-0.1	3.4	9.3	13.6	20.9	19.3	14.9	9.3	3.5	0.0	
		平均	5.9	6.6	7.6	13.9	19.1	20.8	26.7	25.9	22.0	16.9	12.5	6.7	
	箱根	最高	11.1	11.6	12.1	19.8	25.8	25.3	28.4	31.2	26.6	25.1	17.8	10.8	/
		最低	-7.9	-6.2	-3.8	-0.1	5.4	8.3	16.9	15.8	11.6	2.4	-1.0	-5.8	
		平均	1.4	2.0	3.1	9.3	14.8	16.9	22.1	22.4	18.5	13.6	8.7	2.4	
	仙石原	最高	13.9	12.1	15.0	20.9	28.9	26.2	30.6	33.9	27.4	26.8	20.8	12.3	/
		最低	-10.1	-8.8	-5.8	-1.4	6.1	7.7	16.7	16.8	10.5	2.0	-3.3	-8.2	
		平均	1.3	2.4	3.5	10.0	15.8	17.7	23.3	23.2	18.9	13.9	8.7	2.2	
湿度 (%)	本署	最高	79	87	94	96	98	94	97	99	97	99	94	94	/
		最低	31	26	47	49	50	57	69	68	62	59	49	38	
		平均	58	62	71	72	73	78	80	88	85	86	73	65	
	分署	最高	84	84	92	97	97	95	97	99	99	100	96	84	/
		最低	34	36	49	48	53	57	72	70	63	66	56	44	
		平均	59	61	70	71	74	78	80	87	85	87	74	66	
	箱根	最高	85	93	89	97	93	95	99	95	96	95	92	82	/
		最低	39	38	56	59	57	65	81	77	74	66	61	47	
		平均	65	68	74	78	78	81	88	88	86	86	78	71	
	仙石原	最高	82	89	87	95	92	91	96	95	95	95	87	86	/
		最低	35	26	46	53	53	61	71	71	68	58	49	43	
		平均	60	63	71	73	73	77	82	85	84	83	75	67	
実効湿度 (%)	本署	平均	59	62	71	72	73	78	80	88	85	86	73	65	74
	分署	平均	60	61	69	72	73	77	79	87	84	88	75	66	74
	箱根	平均	65	68	74	78	77	81	88	88	86	86	78	71	79
	仙石原	平均	61	62	70	74	72	76	82	85	84	83	75	68	74
気圧 (Hpa)	本署	平均	952	951	952	952	952	949	951	949	952	957	956	953	952
	分署	平均													
	箱根	平均													
	仙石原	平均													

月別風向及び風速  
(風向)

H29年中

月別	観測地	種 別	合計	東	南東	南	南西	西	北西	北	北東	無風
合 計	本 署		365	2	0	1	303	0	0		59	0
	分 署		365	1	1	0	175	123	1	0	64	0
	箱 根		365	0	36	11	224	1	6	19	65	3
	仙 石 原		365	6	139	2	166	5	21	1	25	0
1 月	本 署		31				31				0	
	分 署		31				13	18			0	
	箱 根		31		0		15		1	2	13	
	仙 石 原		31	0	7	1	14	1	5	1	2	
2 月	本 署		28				25				3	
	分 署		28				16	10			2	
	箱 根		28	0	3	2	14				9	
	仙 石 原		28	0	9	0	13	0	5	0	1	
3 月	本 署		31				29				2	
	分 署		31				14	13	0		4	
	箱 根		31		4	2	20		1	0	3	1
	仙 石 原		31	0	12		14		1		4	
4 月	本 署		30				21				9	
	分 署		30				14	9			7	
	箱 根		30		1	2	23			2	1	1
	仙 石 原		30	0	9		19				2	
5 月	本 署		31	2			18				11	
	分 署		31				14	5			12	
	箱 根		31		2	2	21	0	0		6	
	仙 石 原		31		14		11	1	4	0	1	
6 月	本 署		30				23				7	
	分 署		30				11	8			11	
	箱 根		30		1	0	24		0	1	4	
	仙 石 原		30		15		13	1	0		1	
7 月	本 署		31				27			0	4	
	分 署		31				21	3			7	
	箱 根		31		5		23				2	1
	仙 石 原		31		11		16	1	2		1	
8 月	本 署		31			1	18				12	
	分 署		31		1		12	7			11	
	箱 根		31		7	0	19	1	1	2	1	
	仙 石 原		31	1	17	0	11		1		1	
9 月	本 署		30				26				4	
	分 署		30				12	16	0		2	
	箱 根		30		5	1	16		1	3	4	
	仙 石 原		30	2	14	0	11				3	
10 月	本 署		31				26				5	
	分 署		31	1			13	12	1		4	
	箱 根		31	0	7	1	5	0	2	8	8	
	仙 石 原		31	3	13		4		2		9	
11 月	本 署		30				29				1	
	分 署		30				16	11			3	
	箱 根		30		0	1	19		0	1	9	0
	仙 石 原		30	0	11		18	0	1		0	
12 月	本 署		31				30				1	
	分 署		31				19	11			1	
	箱 根		31		1		25				5	
	仙 石 原		31	0	7	1	22	1	0			

(風速)

H29年中

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
	観測地													
平均風速	本 署	2.2	2.1	1.6	2.4	1.6	1.7	2.0	1.4	1.6	1.4	2.1	2.2	1.9
	分 署	1.9	1.9	1.5	1.9	1.7	1.6	1.7	1.2	1.4	1.1	1.7	2.0	1.6
	箱 根	1.6	1.6	1.0	1.9	1.3	1.3	1.6	1.0	1.2	0.9	1.7	1.7	1.4
	仙 石 原	1.6	1.8	1.2	2.0	1.6	1.5	1.7	1.4	1.4	1.6	1.6	1.5	1.6
最大風速	本 署	28	27	18	24	23	21	23	24	23	19	24	22	
	分 署	20	25	14	21	16	21	17	18	20	22	22	19	
	箱 根	27	26	15	21	16	19	16	17	24	27	21	20	
	仙 石 原	27	28	17	22	17	22	15	17	24	26	22	22	
10 m 以上強風日数	本 署	18	16	10	17	10	11	12	9	12	13	16	18	14
	分 署	12	12	7	15	10	6	7	4	5	3	9	10	8
	箱 根	13	13	8	16	7	7	10	6	9	7	13	12	10
	仙 石 原	18	15	13	19	11	8	10	8	9	10	14	17	13

月別雨量・積雪量

H29年中

区分	観測地	種別	月別												合計	平均
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
降雨量 (mm) ・ 積雪量 (cm)	本署	雨	66.5	166.5	119.0	385.0	90.0	152.5	81.5	295.0	307.5	692.0	52.5	26.0	2434.0	202.8
		雪		6.0										0.0	6.0	6.0
	分署	雨	40.0	107.0	152.0	314.0	102.0	184.5	72.0	317.5	297.5	719.5	62.0	26.5	2394.5	199.5
		雪													0.0	
	箱根	雨	83.0	94.5	173.0	446.0	98.0	170.0	111.0	231.0	348.0	741.0	65.5	24.0	2585.0	215.4
		雪	3.0	2.0	8.0	5.0									18.0	4.5
	仙石原	雨	90.5	190.5	135.0	398.0	115.0	170.5	92.0	300.0	390.0	687.5	65.0	25.5	2659.5	221.6
		雪	2.0	4.0	8.0	1.0								0.0	15.0	3.8
降雨日数 ・ 積雪日数	本署	雨	7	9	12	16	10	13	10	17	15	18	9	6	142	11.8
		雪		3	1									1	5	1.7
	分署	雨	4	7	12	11	8	12	7	18	15	18	6	4	122	10.2
		雪													0	
	箱根	雨	5	7	14	13	10	14	12	19	16	21	8	6	145	12.1
		雪	2	2	2	1									7	1.8
	仙石原	雨	5	10	14	14	8	12	13	15	15	18	8	5	137	11.4
		雪	2	3	2	1								2	10	2.0
月平均降雨量 (mm) ・ 積雪量 (cm)	本署	雨	2.1	5.9	3.8	12.8	2.9	5.1	2.6	9.5	10.3	22.3	1.8	0.8		
		雪														
	分署	雨	1.3	3.8	4.9	10.5	3.3	6.2	2.3	10.2	9.9	23.2	2.1	0.9		
		雪														
	箱根	雨	2.7	3.4	5.6	14.9	3.2	5.7	3.6	7.5	11.6	23.9	2.2	0.8		
		雪														
	仙石原	雨	2.9	6.8	4.4	13.3	3.7	5.7	3.0	9.7	13.0	22.2	2.2	0.8		
		雪														

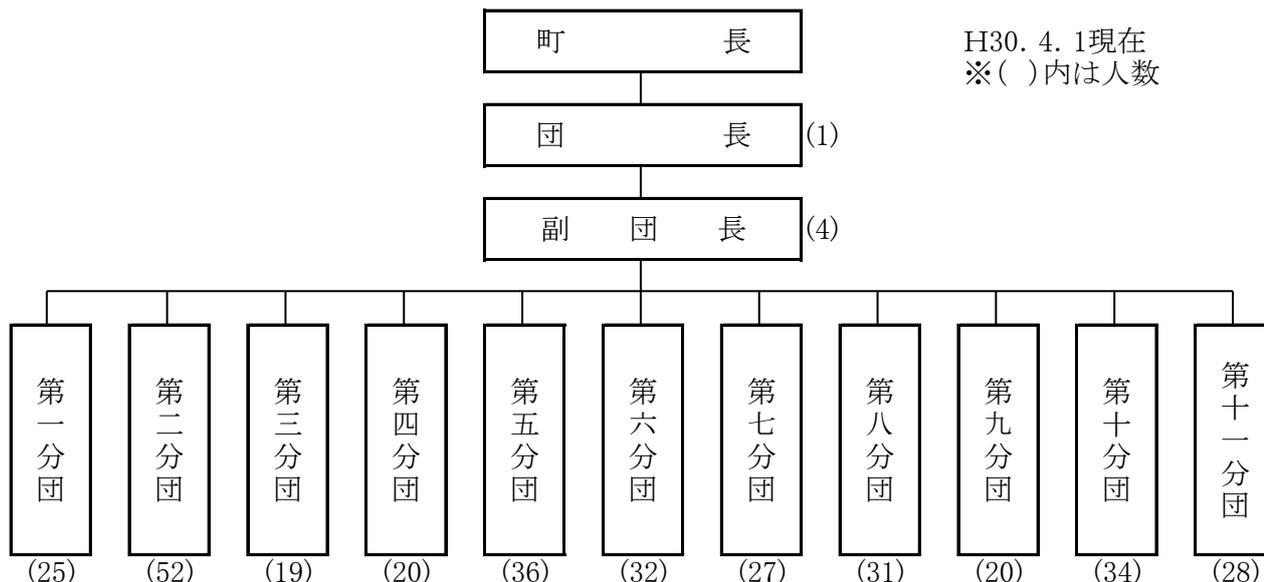
## 5. 消 防 団



消防出初式



# 消 防 団 の 組 織



H30. 4. 1現在  
※( )内は人数

※第四分団、第六分団、第八分団、第十分団から団本部へ4名出向

消防団の車両配置状況

H30. 4. 1現在

区分	車両別	車名	年式	購入年月日	無線	ポンプ			備考
						社名	形式	級別	
第1分団	ポンプ車	いすゞ	H3	3.12.12	無し	畠山	2段	A2	
〃	積載車	〃	H2	2.11.16	〃	トーハツ		B3	
第2分団	〃	〃	H28	28.12.20	〃	小川		〃	
〃	〃	日産	H22	22.2.24	〃	ラビット		B2	国貸与品
〃	ポンプ車	いすゞ	H12	12.2.15	〃	畠山	2段	A2	
〃	積載車	〃	H4	4.12.21	〃	トーハツ		B3	
第3分団	〃	〃	H29	29.11.7	〃	〃		B2	
〃	〃	いすゞ	H9	9.3.19	〃	〃		B3	
第4分団	ポンプ車	〃	H25	25.12.16	〃	GMいちほら	2段	A2	
第5分団	〃	〃	H8	8.3.22	〃	畠山	〃	〃	
〃	積載車	〃	H5	5.11.29	〃	〃		〃	
第6分団	ポンプ車	〃	H13	13.2.8	〃	畠山	2段	A2	
第7分団	〃	〃	H24	24.2.14	〃	小川	〃	〃	
〃	積載車	〃	H4	4.9.11	〃	トーハツ		B3	
第8分団	ポンプ車	日野	H29	29.11.15	有り	長野	2段	A2	
〃	積載車	いすゞ	H14	14.9.19	無し	トーハツ		B3	
第9分団	ポンプ車	〃	H7	7.2.24	〃	畠山	2段	A2	
第10分団	積載車	〃	H27	27.2.26	〃	トーハツ		B3	
第11分団	ポンプ車	〃	H11	11.2.4	〃	畠山	2段	A2	

消防団員階級別定数と実数

H30.4.1現在

区分 \ 階級	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	370	1	4	11	11	22	36	285
実員	329	1	4	11	11	22	36	244

任命・昇任・退団

H30. 4. 1現在

区分 \ 階級	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
任命	5							5
昇任	2						2	
退団	6							6

消防団員報酬

(単位 千円)

区分 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
報酬(年額)	103	83	69	55	41	37	36.5

消防団交付金等

H30. 4. 1現在

区分	予算額(円)	備考
消防団運営費交付金	1,256,000	団本部及び11分団へ均等割・人員割にて交付
出動手当(費用弁償)	8,500,000	1回1,000円(年間25回打切り)
福利厚生	1,020,000	日本消防協会「消防団員福祉共済制度」へ加入、規定により弔慰金、障害見舞金、入院見舞金等を給付

消防団員年齢別調

H30. 4. 1現在

階級 年齢	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	329	1	4	11	11	22	36	244
18～20歳								
21～25	6							6
26～30	15							15
31～35	32							32
36～40	51						1	50
41～45	75					4	6	65
46～50	72				2	5	16	49
51～55	48			6	7	7	11	17
56歳以上	30	1	4	5	2	6	2	10
平均年齢	44.3	68.0	60.3	56.9	54.2	51.6	48.6	41.6

消防団員勤続年数別調

H30. 4. 1現在

階級 年数	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	329	1	4	11	11	22	36	244
1年未満	5							5
1年以上5年未満	48							48
5年以上10年未満	56						1	55
10年以上15年未満	44					1	2	41
15年以上20年未満	66				1	3	9	53
20年以上25年未満	38				2	6	11	19
25年以上30年未満	37			3	3	7	9	15
30年以上35年未満	25		2	7	4	3	3	6
35年以上40年未満	8		2	1	1	2		2
40年以上	2	1					1	

消防団の区分別出動状況

平成29年中

分団別 区分別		1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団	9分団	10分団	11分団	合計
火災	回数	2	2	2		2		2			4	2	16
	人員	18	54	22		40		26			55	32	247
	台数	2	8	3		4		4			4	2	27
風水害	回数												
	人員												
	台数												
演習・訓練	回数	13	49	22	12	14	11	17	14	13	17	27	209
	人員	77	496	105	128	251	212	166	171	129	161	274	2,170
	台数	13	74	27	12	21	11	21	14	13	16	26	248
広報・指導	回数	1	1	1	3	1	1	1	1	1	3	2	16
	人員	7	17	3	6	27	3	11	2	11	27	19	133
	台数	1	3	1	3	2	1	2	1	1	3	2	20
警防調査	回数												
	人員												
	台数												
特別警戒	回数	57	21	8	18	9	24	24	24	16	18	7	226
	人員	142	186	47	82	116	149	161	180	110	125	59	1,357
	台数	57	39	12	18	15	24	32	24	16	15	7	259
捜索	回数												
	人員												
	台数												
その他	回数	2	7	3	1	2	3	3	2	2	5	2	32
	人員	16	65	31	10	21	23	34	7	14	26	12	259
	台数	3	13	4	1	3	3	4	2	2	5	2	42
合計	回数	75	80	36	34	28	39	47	41	32	47	40	499
	人員	260	818	208	226	455	387	398	360	264	394	396	4,166
	台数	76	137	47	34	45	39	63	41	32	43	39	596

消防団の月別出動状況

平成29年中

分団別 月別		1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団	9分団	10分団	11分団	合計
1月	回数	29	8	2	4	2	5	6	4	2	6	2	70
	人員	71	68	11	16	27	37	55	55	12	37	18	407
	台数	30	11	2	4	2	5	8	4	2	6	2	76
2月	回数	2	8	4	5	2	1	5	4	3	1	2	37
	人員	10	87	9	22	18	21	23	12	14	11	12	239
	台数	2	14	4	5	2	1	5	4	3	1	2	43
3月	回数	1	5	2	5	1	7	3	4	4	3	5	40
	人員	5	50	9	22	26	53	15	29	23	41	37	310
	台数	1	8	3	5	2	7	3	4	4	3	5	45
4月	回数	2	3	3	1	1	2	4	1		1	3	21
	人員	12	40	33	3	28	27	39	4		2	21	209
	台数	2	7	4	1	2	2	5	1		1	3	28
5月	回数	2	6	2	2	2	1	2	4	1	5	4	31
	人員	22	50	8	20	44	8	32	38	9	43	37	311
	台数	3	9	2	2	4	1	4	4	1	5	4	39
6月	回数		4	2	1	1	1	1	1	2	3	2	18
	人員		50	7	13	25	20	15	17	28	19	18	212
	台数		8	3	1	2	1	2	1	2	3	1	24
7月	回数	1	5	2	1	1	1	2	2	1	2	4	22
	人員	5	50	9	12	10	20	18	23	11	23	63	244
	台数	1	8	3	1	1	1	2	2	1	1	4	25
8月	回数	3	10	5	2	3	4	5	2	3	8	2	47
	人員	25	112	58	18	22	35	57	27	33	74	18	479
	台数	3	13	7	2	3	4	6	2	3	6	2	51
9月	回数	2	4	4	2	2	2	2	2	3	3	3	29
	人員	11	62	12	24	62	27	19	20	33	23	26	319
	台数	2	9	4	2	4	2	3	2	3	3	3	37
10月	回数	1	5	2	1	1	1	2	3	2	3	2	23
	人員	7	37	6	11	24	25	18	40	22	16	29	235
	台数		7	2	1	2	1	2	3	2	2	2	24
11月	回数	2	4	1	1	4	7	3	2	1	5	5	35
	人員	8	49	8	8	70	52	44	17	13	32	72	373
	台数	2	7	2	1	7	7	6	2	1	5	5	45
12月	回数	30	18	7	9	8	7	12	12	10	7	6	126
	人員	84	163	38	57	99	62	63	78	66	73	45	828
	台数	30	36	11	9	14	7	17	12	10	7	6	159
合計	回数	75	80	36	34	28	39	47	41	32	47	40	499
	人員	260	818	208	226	455	387	398	360	264	394	396	4,166
	台数	76	137	47	34	45	39	63	41	32	43	39	596



平成29年版 消 防 年 報  
平成30年7月発行

編 集 箱 根 町 消 防 本 部  
〒250-0404  
神奈川県足柄下郡箱根町  
宮ノ下467番地の1  
T E L 0460-82-4511  
F A X 0460-82-4237



箱根ジオパーク  
Hakone Geopark